Vol. 34 No. 9812 Saturday August 12 1939

TAIRIKU NIPPO

昭和十四年八月十二日（土曜日）第九千八百十二號

大陸日報
TAIRIKU NIPPO
THE CONTINENTAL DAILY NEWS
PUBLISHED BY
TAIRIKU NIPPO SHA, LTD.
213 & 215 E. CORDOVA ST.
VANCOUVER, B. C.

本紙定價（前金）
壹ヶ月七拾五仙
六ヶ月四弗五拾仙
單賣一部八仙
年賀廿八頁代拾五仙

發行所 大陸日報社
株式會社
社長 山崎喜一郎
晩香坡市東ヶ下
バンクーバー街二一五
電ツリ五五三三

紙はり
バウエル街三四六
電ツリニテー 小林（和明）（喜好）
〇二八九エル

扇風機
特價 三弗四十五仙
ヤマダキシー
シー一四一四

モーラー美容
專門學校出身
矢部しげ子
電話バイランド四九一八

富士美容院
北野喜美江
電話シーモア〇八五五
エム

美粧院
池田照子
電話ツリニテ五一〇一―五一〇二
住宅バイランド三二二七

北樺太石油の勞働契約に ソ聯またも不法態度

我が方激昂・對策協議

モスコー十一日（同盟）――去る五日大綱の決定を見た北樺太石油と極東石油勞働組合との間の勞働契約交渉はその後細目に亘る事務的協議が續いてゐたが、今回愈よ修了し、十一日午後六時半モスコー勞働會館に於て北樺太石油會社モスコー駐在代表者五島茂氏と極東石油勞働組合代表ソボルシンとの間に新契約の正式調印を了した

東京十二日（同盟）――北樺太石油會社ピン駐在石油勞働者組合との間に懸案となつてゐた勞働契約は十一日モスコーにおいて調印を見たがソ聯側の不誠意と度重なる會社側の譲歩とにより交渉は難航を續け、遂に會社側は最後の譲歩を以て妥協を試みたが、ソ聯側は更に新たなる要求を提示し、之がため調印を著しく遲延せしめた後に至つて會社が本年當初申込んでゐた露人勞働者二千五十名の提供を利權契約上の義務を無視して一名も提供せず

加ふるに邦人の勞働者約九百名中僅かに三百名たけの現地輸送を許すと云ふが如きは實に不誠意且つ不法不當の措置や云はざるを得ない

ソ聯は本年度所要の勞働者を現地に送らしめぬことにより我が事業に重大なる障害を加へんと企圖してゐたがため團體契約交渉を故意に遲延せしめたものであることいよ〳〵明白となつた、我が方としては石油利權事業の經營を阻んで不可能に陷れるやうなソ聯政府の態度に對しては到底容認する限りでないので之が對策に就き十二日午後外務、陸軍、海軍、商工各省關係官憲より成る重要會議を開いた

東京十二日（同盟）――日英會談決裂の機運濃化するに伴ひ英國側では漸く強硬の色を深くし十二日午前ハーバート個事は日中個事に會見を求め十時半より外務次官ヨ郎において會見、治安問題に關し英本國政府の最後的見解を糺いで出來上つた成文案を我が方に提示し諒解を求め來つた、一方これと並行してクレーギー大使もわが加藤公使に會見を求め來り十一時より外務次官々邸で會見を行つたがクレーギー大使は依然として「經濟問題に對する

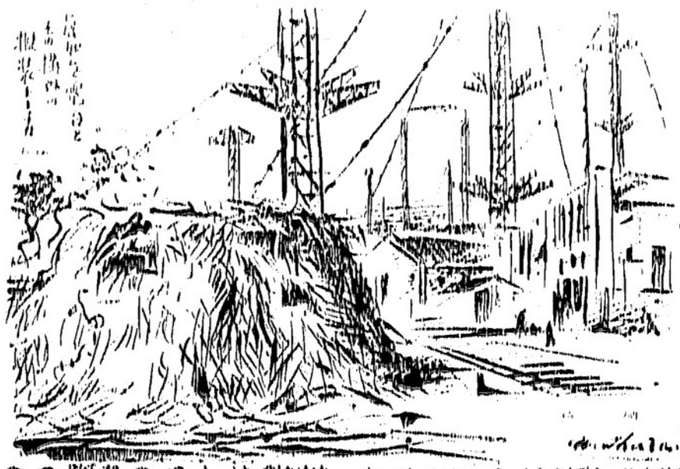
西住戰車長傳

（103）

戰車隊（四）

菊池寛作

伊原宇三郎畫



角軍曹の進軍記

（下）

在支砲兵軍曹　角房夫

各種製箱業

御注文に應じ如何樣にも製作致します

生菓子

祝餅　煎餅

最新式ソーダファウンテン

各種あります

取扱は大勉強

薪炭

名田重次郎

晩市ゴーア街貳貳貳

お客樣御便宜の爲め

電氣の絶對に來ない、

御歸國なさる

方の家具荷造

今便にて日本より大工道具

が參りました

大勉強にて

御用命に應じます

晩市メーン街二〇八

ビーシー金物店

電話　ツリニチ五五三六

度一非是◀

此タバコを御試用下さい

▲オールド・バージニア・ツアイン・カットの味と香りは格別です

▲巻いて吸ふには最上のタバコです

ポケット用　十仙
パーナ　十五仙
半斤入缶　七十五仙

OLD VIRGINIA
FINE CUT

N.Y.K.

1404 - 4th Ave., Seattle, Wn.

◉郵船案内

（船名）	（入港）	（出帆）
氷川丸		八月十四日
日枝丸	八月十七日	八月廿八日
平安丸	九月七日	九月十八日
氷川丸	九月十八日	九月三十日
日枝丸	十月二日	十月十四日
平安丸	十月廿一日	十月廿二日

○橫濱行三等片道六三弗　神戸行　六五弗

◉日本郵船會社シアトル支店

代理店　晩市美市　B. W. Greer & Son Ltd.
Great Northern Railway

雜詠

才村　八木美津朗

うつゝなに聞く夏曉のレヂオかな

レヂオ體操夏の朝の海見ゆる

暑い時のお召もの

三重の手延

そうめん

美味しい佃煮

時代の華（するめいか）　一斤　一五

國の華（豆の佃煮）　一斤　一五

華（かつを櫻煮）　一斤　三〇

バウエル街三六九　電話シー五二一八—五二一九

前川商店

無毛症に毛を生やす

毛生原素療法

發毛藥ミクロゲンの效果

毛質ホルモンを抽出して精製したる本劑は無毛症薄毛、抜毛等の惱みを持たれる方には又とない良藥です

止しい養毛料こして

地肌からサッパリと汗や汚れを消して不快な頭臭やフケを去り、つや〳〵した美しい毛を生やしたい方々に是非ミクロゲンをお奬め致します

藥効　無毛症、薄毛、抜毛、若禿豫防　白毛防止

藥價　二、五〇

晩市バウエル街三三一

新見商會

電話ツリニテ參壹壹貳

高等　南京料理

日本人諸君の御來店を歡迎

晩市バウエル街二五二

新北京

電話シー五七七四　同三五一七

大勉强で御用命に應じます
ボンテアック、ビユーイック、
ジ・エム・シ・トラックの特約販賣店
晩市アレキサンダー街ゴア街角

日本オート

電話　ツリニテ　二八九九

自動車修繕
グッドリッチタイヤー
附屬品一切

◆和洋雜貨食料品
晩香坡市バウエル街三三七

蛭崎商店

電話ツリニ〇九九一

▲ラヂオ修繕
如何なるラヂオにても丁寧に責任を以て修繕いたします
▲チユーブは無料にて試驗いたします

晩市バウエル街三三三
電話シーモア四一貳一

速水繁雄

晩香坡市バウエル街二五三

カマボコ製造

BC魚店

電話ツリ二七八八　夜間シー三五三八

▲自轉車三輪車各種

大勉强、月掛け御相談

ラケット　販賣及修繕

△各種の鍵を作ります

メイン街一一二
電話ツリ五五五九

ターメー自轉車店

松屋義助

記錄的快速力

◇安全
何れも太平洋上の巨船です最上の上を走る樣設計されて居ります
とは本社船へ乘つて初めて知る事實です
少し位の時化（シケ）では搖れません
ピクとも致しません
婦人子供の旅行に特に安全です

◇出帆表
ロジヤパン　八月五日
エシア　八月十九日
カナダ　九月二日
ロシア　九月十六日
ロは、ホノルル寄港

◇便利
三等の待遇は特に注意して居ります
船室は各船共最上の場所を選び清潔です寢臺はスプリング付マットレスです
日本食の用意がありますす
各船共日本人が乘組んで居ります
沙市より同賃金で連絡切符差上ます
特に日本人コック一名を乘船致させました、日本人のお客樣には純日本食を差上ます

詳細は左記へ照會願ひます

加奈陀太平洋汽船會社

SETO MORE
Pacific Passenger Agent
CANADIAN PACIFIC (Ocean Traffic)

J. J. FOSTER
Steamship General Passenger Agent
Vancouver, B.C

巨船（ジヤパン號　カナダ號　エシア號　ロシア號）

	排水噸	總噸數
同	三九〇〇〇	二六〇〇〇
同	三三〇〇〇	二一五〇〇
同	二五二〇〇	一六八〇〇

ユニオン魚店

晩市バウエル街四六九
電話　ハイ〇三三五—〇三三六

ニアース

ですき日本國産殺虫劑

蠅、蚊、蟻を退治するのは容易です
南京虫、油虫には潜び所へ噴霧して下さい
害虫豫防に使用しても決して汚點を殘しません
香りはよく人畜には絶對無害です
何卒此の日本品を御試用下さい

價格
小罐　五十五仙
大罐　一弗五仙

婦人

廿から廿四までが妊娠率が一等高い

お嫁に行くには廿五前に

【東京通信】日本人は新東亜の原動力です、その我等同胞の人口が如何に増加するかは大切な問題であります、何とかして人口を増加する必要があります、そこで今回問題となつた結婚の問題をとりについて厚生省人口問題研究所で調査した結果によると日本人は廿から廿四までが一番妊娠率が高いといふ結論が生れるのです

◇

安全剃刀の刃

切れなくなつた安全剃刀の刃もホップの内側のなめらかな處で磨ぎすますと、常に使へるやうになります、研ぐ方は、ホップの内側に刃の裏中をピタリと指で押へつけながら、右斜上に擦り合せるだけでよいのです

◇

また、十歳から十九歳の有夫の女子についての出生數は三二人、廿歳から廿四歳が三二五人、廿五歳から廿九歳が二八五人、卅歳から卅四歳が二四二人、卅五歳から卅九歳が一八七人といふ工合でこれ以後は子供をうむ數が非常に少くなつてゐます、これによつてみても矢張り廿歳から廿四歳といふ年齢の女の人が一番子供を多くうむのです

◇

一方、一番うむ可能性のある獨身の娘がその位あるかといふと十八歳から廿歳までの獨身女が全國で二七萬人、其内特に廿歳から廿四歳といふ一番出生數の多い人々が一三六萬人、十八歳と十九歳とが一〇八萬人といふ大變の人がある事になるのですが、只今の人口動態としてはこの一番子供をうむ年頃の**獨身**の女の方々に一刻も早く結婚していたゞいて人口増加を計らうといふのが今回の結婚相談所の意味なのであります

◇

いま欧米に全體の出生數についてゐる日本全國の出生數二一萬人の内、廿四歳の娘から生れたのが一三萬五千人、廿六歳の娘が十三萬七千人ですが、廿五歳の娘は一番多くて十三萬九千人といふことになつてゐます

◇

次に婚姻の延長といふことがあります、この婚姻の延長といふことは即ち結婚年齢がおそくなつたといふことです、そこでその年齢の上昇といふことを考へてみると、女の結婚年齢が廿三歳でしたのが昭和八年頃から廿四歳近くになり**現在**では廿四、廿五といふ風に晩くなつて來たといふことは、一體どうかと言ふと**多數**の生んでゐます

◇

また、十歳から十九歳の有夫の女子についての出生數は三二人、廿歳から廿四歳が三二五人、廿五歳から廿九歳が二八五人、卅歳から卅四歳が二四二人、卅五歳から卅九歳が一八七人といふ工合でこれ以後は子供をうむ數が非常に少くなつてゐます、これによつてみても矢張り廿歳から廿四歳といふ年齢の女の人が一番子供を多くうむのです

◇

一方、一番うむ可能性のある獨身の娘がその位あるかといふと十八歳から廿歳までの獨身女が全國で二七萬人、其内特に廿歳から廿四歳といふ一番出生數の多い人々が一三六萬人、十八歳と十九歳とが一〇八萬人といふ大變の人がある事になるのですが、只今の人口動態としてはこの一番子供をうむ年頃の**獨身**の女の方々に一刻も早く結婚していたゞいて人口増加を計らうといふのが今回の結婚相談所の意味なのであります

◇

勿論人口の増加には死亡率の引下げ、結核對策、結婚をもつと簡たやすくする社會施設などといふことが考へられねばならないのですが妊娠力の大きい方々の出産をまたなくてはならない次第です

◇

次に病害蟲の驅除ですが、菊の害蟲は相當に多く常に枝葉を害しますから、殺蟲は栽培上最も重要なことの一つで、殊に七月末から八月へかけては夜分になると喰ひ荒しに來る小豆蟲は、殺蟲劑の効果なく、夜分に見廻つて捕殺する他方法はありません、その他主な害蟲は油蟲、スリップ、アカダニ等々です

◇

殺蟲劑にはリクイドインセクチサイド、硫酸ニコチン、デリス石鹸劑等がよい樣に思はれます、殺菌は少くとも旬日毎に行ひますが、日中は避けた方が宜しいです

◇

菊が發育して來ますと九月初旬頃になると自然にめさきがどより柳芽といふのが出て來ます、九月初旬に出て來た柳芽は時としては立派な蕾となる事もありますが、それ以後のものは大體に於てかきとつてしまつた方が安全です

（華陽會小玉三代司氏談）

本植る後の菊

灌水は多過ぎるより控目に
止肥は八月中旬迄に

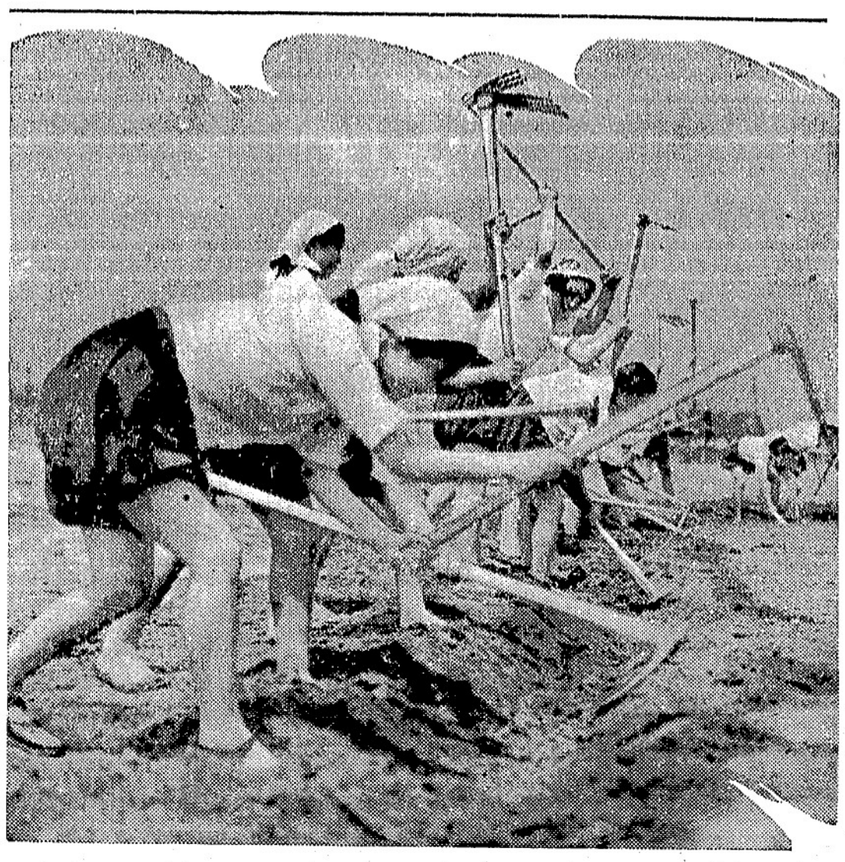
◇……本植後の菊の手入れ——六月下旬より七月上旬にかけて不揃に定植したものは、旬日後に追肥が必要です

止肥（花肥はおそくも八月中旬迄に施します、從來は九月上旬であつたが、それではおそく八月中旬に施す方が花の爲に宜しい樣に思はれます

◇……土用から秋口にかけては最も水を必要とする時期ですから、晴天の風のある日には一日二、三回の灌水が必要です、灌水は多すぎるより控目にし、鉢の上土が乾くのを見て與へる事です、夕方の灌水は四時頃までに切上げ、一日中葉先が黄ばみ葉がしほれてゐる樣なのがあつたら、それは

根腐れの徴候があるのですから、その鉢は日蔭に隔離して灌水を徹底的に控ることです

土と闘ふ若き女性群像



容地利用協會提唱の生産力擴充、野、荒川、神田、櫻ケ丘、淺草を運ぶ、皆な嬉しさうだ、大地が耕されるにつれて手に豆を作り汗を流す速成「土」のおつぎの頬は夏の陽に照らされて健康に輝いていつた

の眼り鍬を揮ふ、一方では鎌を片手に雜草を刈る、モッコで土

ルビッチの手で妖星・ガルボ復活

戀愛問題もサラリと捨て、

▲——例のレオポルド・ストで撮つた「青髯八人目の妻」以來最初の作品です、この作とも一本撮つた後にユナイトの傘下に加はる契約になつてゐます、グレタ・ガルボが巨匠ルビッチの手で如何に復活するか蓋し期待される一篇です

‖寫眞はグレタ・ガルボ

1

コフスキイとの戀愛問題との他の經緯で、その去就まで云々されたグレタ・ガルボは既報の如く愈〻メトロで一本撮ることになりました、題名は『ニノチカ』と云つてロシアやパリを背景にした喜劇ださうです

▲——鬼に角、ガルボの「征服」以來の出演映畫なので大分評判になつてゐるやうです、ガルボは新作の脚本選定には隨分愼重な態度をとつたらしく、今度は舊來のマンネリズムを打開する爲めに輕い喜劇風のものを選んだのだといふ話です、監督もキング・ヴイダアと云ふ噂もあつた樣ですが、結局エルンスト・ルビッチが當ることになりました

▲——ルビッチもパラマウン

殺蟲

身體に赤い斑點

【問】卅歳の人妻、時々手や身體に赤い輪の斑點ができ、消えたり出たりいたします、かゆみもありませんがどうした原因でせうか。食物の中毒ではない氣がいたします

▽……

【答】——御察しのやうに食物の中毒による尋麻疹ではないやうです、多分ロイマチスか神經性疾患に原因するものでせう。しかし念のため血液檢査をなさつてはどうかと思ひます。稀には病毒のためおこることもありますから

今夏大評判の流行歌選！

馬子唄街道　井田照夫
水郷子守唄

軍國歌手にめづらしく民謠調の流行歌、雄渾な曲調、大らかな力強さの中に何とも云へぬ柔か味を含んだ獨得の節廻し、快調揃ひの一枚です

春宵夜曲　服部富子
青春一路　櫻井賢二

今や人氣、焦點にある服部が獨特の甘味を撒き散らす魅惑篇に加へて櫻井が全精魂を打ち込んで熱唱した詩よく曲よく唄よしの決定盤です

清水港　鹽まさる
お雪の唄　美ち奴

ハリキリ歌手鹽まさるがあの張りのある美しいバリトンで素晴らしい虎造節を組入れて熱唱、片面美ち奴が例の美聲で鐵火娘お雪の切々たる戀情を描く優秀盤であります

大利根ながし　霧島昇
串本しぶき　豆千代

熱風一過の宵、浴衣がけで涼し氣な民謠調は限りなく愉しいものです、霧島の澁い咽喉と豆千代さんの粋な美聲はなんともたまらぬ魅力です

旅の夜嵐　渡邊はま子
父よ貴方は強かつた　松原操

（踊り振付つき）

印度の夜　渡邊はま子
蒙疆の月　伊藤久男

昨年の大ヒット盤「支那の夜」と同じスタッフの姉妹篇、幻想的な合唱を巧にからませながら妖しいまでに東洋的なふん圍氣をかもし出してゐます、裏は漠北沙漠に吠ゆる野生的な男女の叫び！げに此一枚は凄きものです

興亞移民音頭　美ち奴
偲ぶ故郷　楠木繁夫

廣い大陸に新天地を開拓する元氣で陽氣で朗らかなすぐにも踊りたくなるやうな歌と故郷を偲ぶなで狀やかな哀を唄つた異色篇

泣くな妹よ　藤山一郎
街のセレナーデ　服部富子

薄倖の兄妹が社會の迫害と誘惑に鬪ふ兄妹愛の唄純情歌手揃ひの得難き一篇です、片面は藤山得意の街のセレナーデ！お若い方に是非お奬めいたします

愛國娘　服部富子
村の勇士　美ち奴

夫々特異な魅力を藏して居る服部、美ち奴の組合せです、銃後を護る娘の意氣と戰場に發つて行く村の勇士の心情を唄つた大評判の一枚です

富士に別れて　霧島昇（ミス・コロムビア）
三國一の君じやもの　二葉あき子

聖戰二年餘苦難の行路をふみやぶりつゝ進撃を回顧した歌で、勇壯な裡にひしひしと胸に汗まつて思はず涙々催させる感激の流行歌、片面は銃後の妻や妹が戰地を偲ぶ純情熱唱譜

廣東ブルース　渡邊はま子
海南島の唄　瀬川伸

東寶新星 春野惠美子は 吉右衛門の娘

實父から叔父と一つ舞臺に

【東京通信】有樂座第三部「次郎長三國志」に丹つ人と相つた、吉岡一家の教室」に支那の貿易商の令嬢役に扮し、溌剌たる新鮮さを見せてゐる東寶劇團の新星春野惠美子さんは、何故か身許を隱して來たが、この舞臺への精進をひたむきに續けめく一角の觀客、中村吉右衛門叔父と一つ舞臺に

陳に扮した春野惠美子さん

東京を訪れた日本着を着て
よろこぶ支那の娘姑

Breatheasy

ぜんそく　ヘーフィーバーの最新藥

吸入器藥品　一組　十五弗
藥品　小三弗　大五弗五十仙

ブレースイージーは其特殊性藥劑の配合により最も合理的に呼吸器粘膜に作用し喘息に於ては重性の發作時にても即時に呼吸困難を去り、たんせきの咳出を容易ならしめ少時間に

して平常と變りなき狀態に快癒致します、ヘーフィーバーの鼻つまり、眼瞼痒燒涙等ヘーフィーバーによる一切の不愉快な性狀を一掃いたします、從來の同種類藥品と異り絶對に副作用を伴ひません、御試用お望みの方は電話を下さいましたら市内は（フリーデモンストレーション）無料にてサービスいたします

日本人間一手販賣

公認。パウエル藥局

晩香坡市パウエル街三九九　電話シーモア七五〇二

フィルム現像焼付引伸

其他各社新譜優秀盤

新見商會

晩市パウエル街三三一

電話ツリニテ三一一二

■浪曲

出世の田植唱二枚　酒井雲

豪石酒井雲師が大熱演の一席、熊本阿蘇の山麓に傳はる出世の田植唱、浪曲愛好家の聽き逃せない涙の物語りです

僕等は泣かない　二枚　鈴木照子

父よ貴方は强かつた！父ちやんはたとへ戰死しても僕等二人は孤兒になつても泣きはしない！泣かない所かすつかり泣かされて仕舞ひます

■笑つて汗が出る万才

今日は日曜日　砂川捨丸　中村春代

代用品時代　灘一蝶　美代子

都々逸學校　柳家三亀松

開いた口が塞がらん、笑ひが止らんといふトテも物騒なレコードばかりですから御用心下さい

今明日の天氣豫報

△日曜日　午後十四五分　午前十一〇　午後十四五分　午後五、一〇
十四日　午前十一〇一　午前三、四九
△月曜日　午後十一、三七　午後五、五八
十五日　午前十一、四六　午前四、五二
△火曜日　午後〇、〇〇　午後六、三六

（昨日最高六九度、最低　度）

演東の風、小雨模樣

人女

日航　九月十日　八月廿八日
カナダ　八月廿三日　九月二日
不安　九月七日　九月十八日
ロシア　九月九日　九月十六日
ジャパン　九月十九日　九月三十日

（昨日）前八時五分、後一時五分
レアトル行（スチーズ）
前七時、九時、十時、後一時、後五時七時
レーヴー直航

▲ナホイカ行　前八時半、十一時　後三時十五分、着時
日曜、前九時半、十時十五　後一時、九時四五

▲ボートアリス行（ユニオン汽船ハーデーベ經由）
レ・ニュ・アール　月、水（後九時）

（金）前九時、後七時
（土）前九時、十二時半、後八時半
（日）前十時、後九時

◉シーエス列車（東部行）　前八時、後一時、三時
◉大北列車（シアトル行）　前七時、九時、十時、後一時、後五時七時
◉發　後七時一五分
着　後六時　後十時五十五分
◉發　前九時　後二時
着　前九時　後三時

ブレクト　一八一一九
マレーム　一斤
▲野菜＝新西院　一把
ビーフ　一斤　〇五
ヤマゼンマイ　一把　〇四
ヤマゴボウ　一把　〇五
牛肉　一斤　一一〇……一二〇　卸値
肉　一斤　一三〇……一三〇　小賣
一四……一五
一六……一七
ぶたにわとり

在留邦人五万五千
上海の發展ぶり

上海戰第二周年記念日を迎へ
邦人新商店街出現

上海十二日（同盟）――北支の戰火が上海に飛火してから早くも滿二ヶ年、今や上海戰線は遠く武漢、南昌の遙か彼方に狙ひやられ、新軍隊の駐留は大勢揚子江を挾んで望むところ乃至遠く奥地に大陸の大本營上海が二周年記念日を迎へた今日如何に驚異的復興ぶりを示してゐるか、實に上海在留邦人入口の表明らしい脚色にそれを見ることが出來る

上海の邦人入口は非常時前の三萬を數ふる程度であつたが昭和廿一年八月一日現在の調査による在滿五千三百を突破し北京、天津を遙かに凌駕して支那大陸各都市中最大の在留邦人入口を占むるに至つてゐる

邦人入口の膨脹もさることながら最前線に北への支那人の復歸ぶりは更に物凄く復興一路の調査に表れ八月十日現在の支那人の登録復歸二萬八千六百三十名、斯くて荒廢の中からふるひ起つて二ヶ年、上海は開港場なるの眼覺しく躍動し愈〻本格的建設の新段階に輝かしい第一歩を踏み出さんとしてゐる

敵軍の侵入
日本軍が擊破

日本軍が擊破した敵軍の約二千五百は約二週間前京滬線蘇州を中樞として東北方地區より三々伍々夜間を利用し新黃河を渡河、去る八日頃蚌埠附近大、新集、黃集一帶に潛入し該地を根據地として蹂躙破壞並びに道路破壞を企圖しつゝあつたが、逸早くこれを探知した我が軍は機先を制してこれを各所に擊破潰滅、敵の夏季攻勢企圖を完全に挫折せしめるに至つた

卅年前の今日
大陸日報より

◇明治四十二年八月十二日、昨夜ビクトリア支那人墓地に幽靈が現はれたのを三人の白人が目撃して大騒ぎとなる

◇アンドリユー氏はもう一匹「カチホマレ」と稱ふ日本馬を「イサム」と一緒に送つて來て當市のキンレーサイド氏に贈つたさうだが、キンレーサイド氏はこれをポロ・ゲームに使用すると云つてゐるので、晩香坡スポーツ界に日本馬が活躍することになつた譯だ

◇身體强健、馬體優秀、血統正しき日本馬「イサム」號は多年同氏の爲め稼いだお禮心に先日當市に送つて來て晩香坡島附近の島へ隱居せしめ老後を慰めて貰ふ事になつたとはウマいことをしたものだ

◇上海十二日（同盟）――北支の戰火が上海に飛火してから早くも滿二ヶ年、今や上海戰線は遠く武漢、南昌の遙か彼方に狙ひやられ、新軍隊の駐留は大勢揚子江を挾んで望むところ乃至遠く奥地に大陸の大本營上海が二周年記念日を迎へた今日如何に驚異的復興ぶりを示してゐるか、實に上海在留邦人入口の表明らしい脚色にそれを見ることが出來る

上海の邦人入口は非常時前の三萬を數ふる程度であつたが昭和廿一年八月一日現在の調査による在滿五千三百を突破し北京、天津を遙かに凌駕して支那大陸各都市中最大の在留邦人入口を占むるに至つてゐる

邦人入口の膨脹もさることながら最前線に北への支那人の復歸ぶりは更に物凄く復興一路の調査に表れ八月十日現在の支那人の登録復歸二萬八千六百三十名、斯くて荒廢の中からふるひ起つて二ヶ年、上海は開港場なるの眼覺しく躍動し愈〻本格的建設の新段階に輝かしい第一歩を踏み出さんとしてゐる

上海戰の第二周年記念日を迎ふ
陸戰隊本部前部を進む機械化部隊

日本全國の
中等學校野球戰

明日から八日間擧行

大阪十二日（同盟）――銃後若人が体育報國の熱を示す第二十五回全國中等學校優勝野球大會は明十三日から八日間甲子園スタヂアムで華々しく擧行されるが一、二回戰の組合せは本日抽籤の結果次の如く決定した

第一日（八月十三日）
△東邦商業（東海）對長野商業（關東）
△京都商業（京津）對仁川商業（朝鮮）
△札幌一中（北海道）對熊本工業（南九州）

第二日（十四日）
△米子中學（山陰）對高岡商業（北陸）

第三日（十五日）
△山形中學（東北）對高松商業（四國）
△早稻田實業（東京）對野森中學（奥羽）
△下關商業（山陽）對千葉商業（南關東）

第四日（十六日）
△島田商業（山梨静岡）對京阪商業（大阪）
△岡山中學（兵庫）對天津商業（滿洲）
△嘉義中學（台灣）對海草中學（紀州大和）
△桐生中學（北關東）對福岡工業（北九州）

第三日（十五日）
△米子中學（山陰）對高岡商業（北陸）

第四日（十六日）
△東京在住のカナダ晩香坡出身富豪アンドリユー氏は三十匹ばかり競馬馬を所有してゐるが、その中北海道産の日馬「イサム」號は多年同氏の爲め稼いだお禮心に先日當市に送つて來て晩香坡島附近の

ハナシの種

◇東京在住のカナダ晩香坡出身富豪アンドリユー氏は三十匹ばかり競馬馬を所有してゐるが、その中北海道産の日馬「イサム」號は多年同氏の爲め稼いだお禮心に先日當市に送つて來て晩香坡島附近の島へ隱居せしめ老後を慰めて貰ふ事になつたとはウマいことをしたものだ

◇アンドリユー氏はもう一匹「カチホマレ」と稱ふ日本馬を「イサム」と一緒に送つて來て當市のキンレーサイド氏に贈つたさうだが、キンレーサイド氏はこれをポロ・ゲームに使用すると云つてゐるので、晩香坡スポーツ界に日本馬が活躍することになつた譯だ

くだらぬ
日米戰爭の論
アメリカ議員

ポートランド――暑中休暇をゼニスの農園に過ごすべくワシントンから歸來のオレゴン州第一選擧區選出下院議員ゼームス・モットは米國は結局日本と戰はざるべからずと左の通り語つた

予の見解では歐洲に戰爭は差迫つてゐるが双方共に將棋の王將が雪隱攻めになつてゐるので戰爭になつても多分今年ではあるまい、日本は吾々の懸念でありまた今日本との紛爭は避け難きものがある、日米の關係は紛擾してゐる、日本は異つた道德法典を有してゐた異つた倫理法典を持つてゐる、日本は實力政策以外に政策を理解しない、米國の防衛に日本が米國若しくはその如何なる領土をも敢て攻撃し得ないはず太平洋に於ける大きな海軍がある、それを日本が理解してゐるから米國の海軍が強大なる限り日本は攻撃を欲しない

同氏は語を繼ぎルーズベルト大統領は歐洲に戰爭が突發した場合臨時議會を召集することゝ信ずると語つた

香港は半時間で
日本軍が占領
イタリー領事が語る

東京十二日――在香港イタリー領事バカンロ・デメリト侯は本日香港の防備は全くお話にならず日本海軍が攻めるとすれば半時間で是を占領し得るであらう

と語つたと新聞に報ぜられ話の種を作つてゐる

若し日英戰爭が勃發するとせば英國側では香港を放棄するのだしなきに至り英國はシンガポールを作戰の根據地として對抗すべきであるとの說があり香港が猛攻に堪へないのを自認してゐるやうだが更に香港は死守すべしとの言も行はれてゐる、現在の香港の守備は以前よりは嚴にされてゐるが夫れでも本格的戰爭に耐へないものであることは一般に認められて居りイタリー領事も其の一端を洩らしたに過ぎないらしい

日米野球中止

明日ハモンドで行はれる筈のユニオン對ハモンドの石井杯爭覇第二回戰は都合で中止、次の日曜日に擧行、因に第一回戰はユニオン軍が勝つてゐる

前衛生官死去

前晩香坡市衛生官ドクター・マキントシ氏は本日バナビーの自宅で病死した

バラード野球
プレーオフ

バラード・リーグは次に來週月曜日パウエル球場でウエスタンとパトリシアが試合し若しウエスタンが勝てばパトリシアが完全にプレーオフから除外されるので左の日取りでリーグ準決五回戰を第二位のメリットと第三位のウエスタンが戰ふ

第一回戰　八月十六日
第二回戰　八月十七日
第三回戰　八月十九日

若しパトリシアがウエスタンを破れば更にリーグ試合を續行しプレーオフは夫れだけ延びる

	勝	敗
朝日	廿四	六
メリット	十五	十五
ウエスタン	十二	十八
パトリシア	八	二十

片手で朝日勝つ
パトリシア尻もち
來週プレーオフ

リシアの吸下がりを切離し四對二の得點で凱歌を奏した

バ先頭を承はつて戰ひの火蓋を切り、二回表の蹉跌にバ軍は本塁打を連發して一點を奪へば、その裏で朝日は三非が本塁を盜んでこれに應酬し、三回裏で朝日は二死後宇野の二塁打に菅がまた二塁打を見舞つて一點先取すれば、四回表でバ軍は安打と失策を利してまた一點を做却し得點は二對二とタイアップする五回裏に至つて敵失で命拾ひしたる吉が二點を盜み、續いて三塁をも窺はせんと蠢進するや周章狼狽したバ軍捕手が三塁手の頭を掠めて合同救會方面へ大逸球を放行しおかげで吉は本塁を奪取し勝の一點は雙斗をつけて貰ひ、六回裏では菅が快打して二死後近來兩刀使ひを始めた白石が左に現はれ右に替り自由自在に棍棒を振廻して安打を放ち菅を生還せしめ一點を追加七回表となれば漸く夕闇迫つた薄暮の中をバ軍は一死後俺刻を布いて安打を熱掛け大夜襲を慨みたが長髓馬腹に及ばず兜を脫いで遂にリーグのペースメントを確保した

	得	安	失
バ軍	〇	一	〇
朝日	一	〇	〇
朝日	〇	一	〇
朝日	〇	一	〇
朝日	一	〇

東京で二青年逮捕？
英國大使暗殺の陰謀
日英關係を續つて種々樣々な風說
但し噂のみ何ら確報なし

今度は駐日英國大使クレーギー卿暗殺陰謀が未然に發覺したらしいと云ふ報道を本日の外電カナディアン・プレッスは傳へて居る、例の日英會談が其後停頓し、これに伴つて極右團體の英國攻擊が益〻熾烈となり、松平、牧野等々の大官が狙はれたのも其の結果であり、今回更にクレーギー大使の生命を狙ふに至つたものらしいと云つて居る、但しクレーギー大使暗殺陰謀云々など言ふのは何等確報なく只二名の青年が東京に於ける反英示威運動後右の行動に出でんとした嫌疑を以て檢束されたと云ふ「風說」があつたばかりで外務當局に於ても此の點に關しては全然知つてゐるものゝ如く、有田外相も亦此の點に關しては全然觸れてゐない、恐らく今回のクレーギー云々も又さうであらうと思はれる

警視廳では反英デモの如きは大事を犯さぬ以上多少大目に見て居るらしいが極右團體の如き暗殺の陰謀に對しては斷じて之を默過し得ないとし、又風說

ウイルス煙草

一度吸つたら忘れられない
ウイルス・ファインカット
色の良いツアヂニヤ草葉は
何物にも比べられない芳しい
口あたりがします
シガレット紙で巻いても
パイプに詰めても
常に御満足頂戴します
ポケットには
十仙及十五仙包を
家庭には経済的
な半斤入罐を

■ハップス摘募集
○摘み始め八月二十日頃
○摘み期間は一ケ月以上
○場所はスーマス、サーデス、カムループス沿線により何れへなりとも申込下さい
○本年は申込者が澤山ありますからヤヒンの都合上早く申込んで下さい
○ハップスの出来は今年雨量多き為め近年にない上出来です
アガーハップ會社　人員募集
代理人　岡野　船藏
申込所　バウエル、西村重太商店
第一街一四八　フエヤ五九四九アール
第四街一五三九　岡田治市
エツソン宮川彦次郎友光治一
ラスキン田原豊年
ヘネー　田中壯七
ハモンド　岡橋增藏
新西陸　サレー　福永檜平　津村良平

女の教室

吉屋信子

（100）

大陸の星（七）

日曜日の朝——

興志は、鮪川のわの教會堂に出かけた。

さいはて、捕つて來た聖者は、寄宿舍の机の上に、同室の友、陣鳳英の別れに際して殘していつた、英文聖書だつたから、それを持つた。

教會の入口へさしかかると、なかから——日本語の讃美歌の歌聲が流れて來た。

ひともしたなたる
わら野のはらにも
主よ、いるひつじを
羊のごとたづぬる
そのごと

神のひとよ、かみの人よ
神よりたまひしひとよ

横濱のミッションの女學校時代、自分もよく歌つた、それをこの沙漠の街の教會堂で耳にしたとき——興志は涙がにじやうに、胸を打たれた——

教會には、十人近い少年や少女——いづれも邦人ばかりの子供たちが、ならんで無心に歌つてゐる。

正面の風琴の右手で大きなオルガンに向つてゐるのは、鮪川だつた。

オルガンの鍵盤を指で、たどりながら、歌つて、子供たちの合唱をリードしてゐる。その彼の背中を、ぢつと少し寂しげな面持で見つめてゐる興志の眼に、ふと、いらつして下さいましたね！」

彼はつかつかと近づいた。

「これからも、いつも日曜に伺ふつもりですの」

興志は、この生活で、日曜日にこの讃美歌を聞くことが、せめてもの心のうるほひだと知つた。

「さうぞ——いま子供たちには、すべて日本語で教き、歌はせてゐます——僕と言葉によつて結び合ふ絆です——これから、大人の集會が始まりますが——これは遠慮なさいますか——」

「わたし、なほりました。ありがとございます」

半島の人の發音ぐせで、澁音ぬきの日本語だつた。そして、興志の前に、なにか一種の畏敬を感じてゐるやうな、おそ〳〵した物腰だつた。

「あなたから、きれいな氣持ちを見付けだすのは、あたしはいやよ。でなければ、今すぐお歸りなさいませ」

「僕を侮辱するんですか」

と、林原は、やゝ色をなしたが、すぐ溜氣味わるい微笑で大きな脣を歪めながら、

「しかし、僕はまだ怒りません。怒らうと思へば、いつだつて怒れますからね」

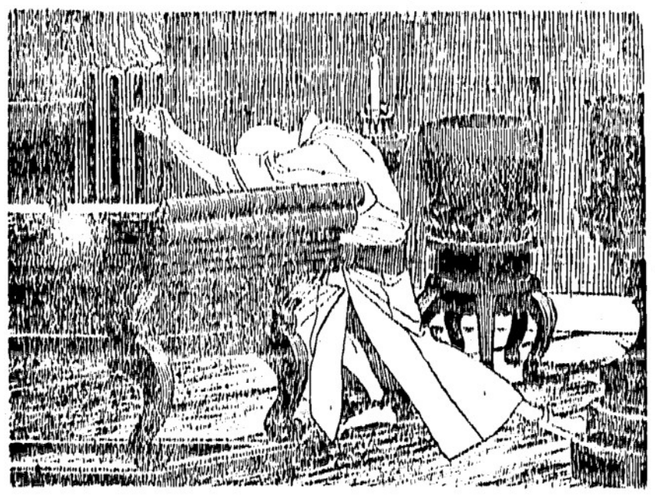
「あたしも、今日は忙しいんです。さうぞ早く、母への御用件を仰言つて——」

「それはさ、僕から服なことをいふのつぐきは、なさらないで下さい

蛇道の華鏡

（80）

津村京村作
篠塚恒平畫



田舎家（十二）

そこへ、双一方の手紙を開けて佳緒の目判が入つて來る。

「いやそれは恐れ入つた。變態も、そこまで行けば、所謂見上の筆頭一番を進めなど申すもの！よくもお祖父さまを」

目判が、靜かに、指環を切つたお糸の前に投げ出すよりも、それだけが問題である。

「只、その事が何時までも續くか、失敗するか、それだけが問題ぬなどうかするより、それでも恐しい眼しみが、その美しい眼の中に迫つて來る。それをお糸は、きつと白い齒で噛み止めたと、双、やがて段々平靜な心に歸つて行く。

そこで、

「お佳緒さま！」

と、今度はお糸が呼びかけた

「はい。何か御用かな」

刺り乍ら、目判が振り返つた

「お慈悲に、私にもそのお刺刀を」

が選ばれた

その御仁がすんでから、お糸は寺男の親爺に送られて出て行つた。一旦本橋の背後屋の家へ立ち寄つて、それから誰か道伴れになつて貰つて行く事に定めてゐた

お糸は別れて行きがけに、「ではどうぞ立派な佳緒になつて下さいまし！」と、そんな事を言ひ殘した

「なぜに返らぬ方がいゝ！」

—さう思つたから、壯之助は、お糸の足になつた後次が淋しく多勘定を離れると、そのまゝ自分ひとり本來の方へと駈け込んだ、そして本堂の正面に安置された御仁の前まで通りつくといふなり其處にピタリと坐り、物をも言はずに合掌した。すると涙が止め度なく流れ出た

「御さま！お祖師さま！どうぞお助け下さいまし！」

やがて壯之助は、靜かな心に返つて行つた。もう何ものかゞ通り過ぎた。すべての、すべての事が過ぎ去つた！殘る何んにも事へない。そして只一心に信仰へ！

そこへ「目判のにこやかな顏が現れた

「壯之助殿、お身に僧名を附けて進せた」さう言ひ乍らツト差出された紙片の表に「日當」の二字が墨黑々と書かれてあつた

▽…都々逸…△

淋しがりやが、突つて返る、お家へお返し、する方を

▽—△

泣きごとなんぞを、なに云よものか、近くの他人が、ついてゐる

×寄××附×個××

△川田新一氏は故新三郎氏一周忌、故靜子女三周忌法要に際し入佛本派佛教會へ△中尾やす子姉は子息負傷全快で二佛間佛教婦人會へ△河原關二氏は亡父の五十回忌法要記念に五佛クルンスボロー昭和會へ△北川鐵三氏は大楠公遺書額一面、峯岡綺雄氏は靜林筆花鳥一幅何れも歸朝記念にステプストン佛教會へ、狩谷よね姉は亡夫忌明記念に二佛間婦人會へ

「お佳緒さま！」

と、今度はお糸が呼びかけた

「はい。何か御用かな」

刺り乍ら、目判が振り返つた

「お慈悲に、私にもそのお刺刀を」

「お佳緒さま！」

窓然、傍らから壯之助が言ひかけた

「どうぞ私にも、この役を！」

「よろしい。今こそ、皆み通り刺殺して進せよう！」

きつぱり然う言つて、やがて目判は佳緒に向かつて

「南無妙法蓮華經—」

やがて、靜かな題目が、悉佛目判の口から洩れた、そしてその手に持たれた刺刀は徐ろに壯之助の咽喉へと當てられた

「サクリ！」

壯之助の頭から、靜く、つやく—した毛束が、風もなく散る花の樣に、スッと下へ落ちて行くも

「……」

お糸は、默つてそれを眺めてゐる。

「お佳緒さま！」

窓然、傍らから壯之助が言ひかけた

「どうぞ私にも、この役を！」

「よろしい。今こそ、皆み通り刺殺して進せよう！」

きつぱり然う言つて、やがて目判は佳緒に向かつて

「南無妙法蓮華經—」

やがて、靜かな題目が、悉佛目判の口から洩れた、そしてその手に持たれた刺刀は徐ろに壯之助の咽喉へと當てられた

「サクリ！」

壯之助の頭から、靜く、つやく—した毛束が、風もなく散る花の樣に、スッと下へ落ちて行くも

「……」

お糸は、默つてそれを眺めてゐる。

「あゝ刺殺か？」

自體、この山家の「刺殺式」といふものは、ホンの最初の一突き突き、誰か、その主役人がするのであつて、あとは大抵別役者が代つてやるに定つてゐるそれが普通の式なのつた。

然し、目判は、この二人の場合に限り、最後まで、自分で刺殺の止めを刺さうと決心した。

やがて、美しい二人の裝束ができ上つた。

「……」

二人は、互に、その事をどし、な美しい壯主頭を眺め合つた。

「あゝ刺殺か？」

自體、この山家の「刺殺式」といふものは、ホンの最初の一突き突き、誰か、その主役人がするのであつて、あとは大抵別役者が代つてやるに定つてゐるそれが普通の式なのつた。

然し、目判は、この二人の場合に限り、最後まで、自分で刺殺の止めを刺さうと決心した。

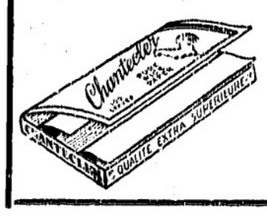
やがて、美しい二人の裝束ができ上つた。

「……」

二人は、互に、その事をどし、な美しい壯主頭を眺め合つた。

シャンテクラー
シガレット紙
質明な喫煙者はこの紙を使用される、何故なら紙質が軟く薄く燃が充分に付いてゐるからである

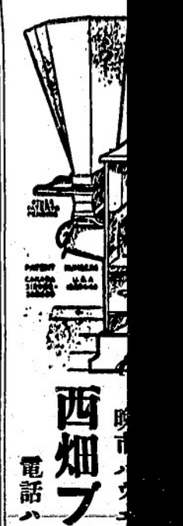
自動式に紙が出て來る
複式ブック
が僅か五仙



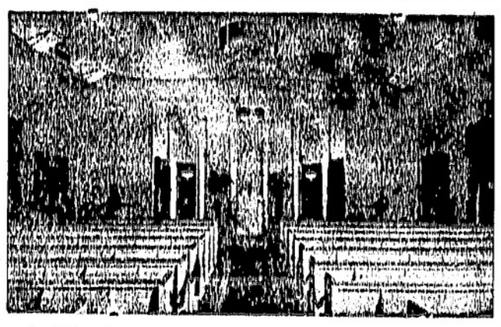
川口製箱會社
電話ベイランド六〇八四エル
夜間ベイランド六〇九〇エル

晩市バウエル街三一五
林榮進堂
電話ツリニチー〇二七八エル

晩市バウエル街四五七
西畑ブリキ工場
電話ベイ〇四二六



晩香坡市ゴーア街三一九
新築禮拜堂
△晩香坡一を誇る近代的內部最非一度御覽下さい
△御葬後、葬儀には無料にて御貸致します
△御數十人のお茶のサービス出來る別室の用意がしてあります
△葬儀には七人乘タキシー一臺無料提供
過去廿七年間の日本人各位の御愛顧に報ゆる爲め最善のザービスを致します



料金は五十弗、七十五弗、九十五弗以上
晩市ダンレビー街三〇四
アームストロング葬儀社
電話ベイランド〇一四二

◇通譯一般代理業
日本行船切符取次
濱岸事務所
アレキサンダー街二四〇
電話ツリニ四三七四アール

◇ビルダー　サプライ
各種ランバー、シングル、ドアーウインド、ネール、セメント其他建築材料一切最も安價にて販賣いたします
尙住宅、鷄小屋、バーン等の請負を專門として居ります
電話或は郵便にて御通知下されば遠近に拘らず早速セールスマン出張の上見積價段運搬其他萬般御相談に應じます

ファンリッヂ製材會社
瀧本與次郎
ビーシー州ポート（ネー）ツランク・タウンラインロード角　電話（ヤード）一三五エル　同（ネー）七九　同（ミル）六八　自宅同一三五エル

小生儀過日右腕の骨を折り早速林醫士の診察治療を御願致せし所僅か一週間にて全治致し林醫士の折骨打撲に對し卓越なる技倆を推稱し感謝しました林醫臣醫士は斬傷腫物筋痛挫骨皮膚病一切及神經痛關節の痛等に獨特調製に依る藥は實に偉大の効力があり又打撲傷や挫骨筋違い等には長らく經驗あり如何なる重傷にても速かに全癒する事は廣く日本人間にも熟知の通り若し右の樣な際は早速林醫士の來訪を御願する事を御勸め致します特別に日本人を歡迎優待し親切に治療致します

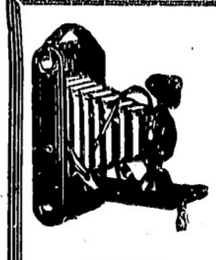
ステプストン　秋本重則
東ベンダー街九二一
電話シーモア二四九一
妙醫
恭頌林弼臣

B.C. WOOD & COAL CO.
割薪値段
インサイド　ファー
ヒーター　ブロック
一コード　六、五〇〇
同半　三、五〇〇
同二等品　一コード　六、二〇〇
同半　三、〇〇〇
同三等品　一コード　五、〇〇〇
同半　二、七五〇
ファー　スラブ
一コード　四、五〇〇
半同　二、五〇〇
御電話下されば早速お屆けします　エヂング　三、五〇
ウツドランド街埠頭
ビーシー新炭
電話ハイ〇九一一五
夜間ハイ四四一三アール

晩香坡市バウエル街三八〇
昭和倶樂部
電話シーモア四五三三
（事務所用）電話ツリニチ五五二二

鼻が惡いと頭腦にさはる
外用ハヌース（HANUS）定價一弗二弗
ハヌースは種々の鼻喉疼痛に對して
鎭靜の作用
鼻喉黴菌に對して殺菌消毒力
鼻喉炎症に對して自然に治す力
鼻喉のせきに對して靜める力
鼻喉血行の不調に對して調へる力
あり
春から夏にかけて鼻が惡くなる人が激增する時一日おくれは悔を千載にのこすのみ、速に外用ハヌースを御使用せられよ

寫眞　現像　燒付　迅速　美麗
現像燒付無心御意
晩香坡市バウエル街二四九　電話シーモア四八八四
誠心堂
249 Powell Street Vancouver, B.C.



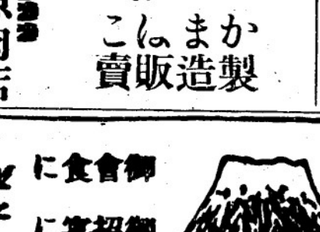
晩市バウエル街三六八
大工一道具切具
秋山金物店
電話ツリニテー〇二三七

御祝用ケーキ
特に日本人向に調製致します
洋菓子類一切製造
晩市內は多少に拘らず配達します
バウエル街三四二
パウエルベーカリー
布田惣一
電話ツリニテ五五三二
住宅西第七〇〇街一一九八
自宅電ランガラ〇六〇七エル

シンガーミシン
日本人部代理人
堀七藏
西第廿街三五一
電話フエヤ一三八六エル

和洋御菓子
特製就菓子並に祝餅
大勉強致します
晩市バウエル街三三二
電話シーモア〇八六一
武藏屋

◆魚類
◆肉類
◆青物類
◆カマボコ
◆和洋食料品
バウエル街二六二
茶木魚店
電話ツリニテ五五四二



バウエル街漁船用具
前川魚肉店
電話ツリ〇三八七
同〇三八六
住宅ツリ四七八七アール

漁船用具一切
ボートエシングー鄰國二一
岸本商店
P.O. Box 31,
Port Essington, B.C.

洋和雜貨食料品
東洋商業會社
P.O. Box 46,
Port Essington, B.C.
主任　大橋松次郎

洋和雜貨食料品
製造販賣
かまぼこ

晩香坡市ゴーア街三二九
加奈陀日本人會
電話ツリニ〇〇七二
Canadian Japanese Ass'n
329 Gore Ave, Vancouver

先祖傳來
名灸骨接筋違
□男女諸病一切及び子供のかんの灸並に慢性胃腸病、婦人病、つわり
ビーシー公認マッサーヂ
晩市プリンセス街二四一
電話（ハイランド）三〇四二エル
鎌倉

御會食に
御招宴に
ぜひ
どうぞ
富士

晩市ゴーア一三〇
樂々
電話ツリニテー二七〇六

御料理すし他
バウエル街三六二
林家
電話ツリニテー三七〇〇

御料理
日の丸
バウエル街二六六
電話シーモア三〇七九

ちり鍋、すき燒
ゴーア街一二八
玉川
電話ツリ四七九アール

鋼燒うどん、そば、丼物一切出前いたします
バウエル街二五〇
天狗
電話シー三五三八

朝早くからふ仕度が出來て居ります
簡易食堂
バウエル街三五〇
一富美
電話シー一二二五

現代的料亭
バウエル街二五八
つばめ
電話ツリニテー〇五六一

コーヒー、チー
バイ、ケーキ
シスターカフエー
千葉湯
晩市バウエル街四二七
電話ハイ四〇二二アール

惣菜料理うどん、そば天ぷら、丼物出前一切
バウエル街三四二
秋山金物店
電話ツリニテ〇二三七

御祝用ケーキ
特に日本人向に調製致します
洋菓子類一切製造
晩市內は多少に拘らず配達します
バウエル街三四二
パウエルベーカリー
布田惣一
電話ツリニテ五五三二
住宅西第七〇〇街一一九八
自宅電ランガラ〇六〇七エル

荷物運搬は凡て確實親切勉强で好評な
晩市バウエル街四六三
運送社へ
電話ハイ一五六六

男女子供靴一切
男女着類一切
晩香坡市バウエル街三七八（三七四）
澁谷商店
ツリニテー5525

和洋雜貨食料品
晩香坡市バウエル街五六六
西村商店
電話ハイランド一三七五

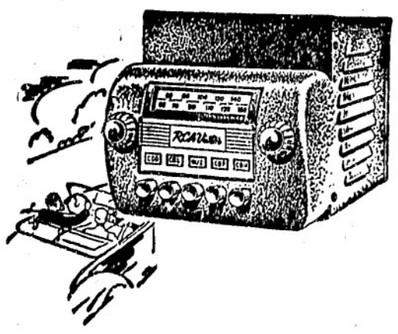
住宅　東カドバ街七九一　電話ハイ〇九二七エム
加藤靴店

晩香坡市バウエル街三八一　電話シーモア八六一九
加藤靴店

●高等南京料理
コックは斯道の腕さ、で料理は皆樣のお口に合ふやう
美味に調理　値段は大々的勉强
晩市バウエル街三八二
新南京樓

電話シーモア一〇八九
熊本

颯爽！
新綠のドライヴに
ビクター・オートレヂオ
三十四弗五十仙
五十七弗五十仙
ビクターレコード
バウエル街三〇一　電話ツリ〇〇五五
大正堂
ミカドツランスファー　電話スタストン二



英國大使館に勤めて七十家族が心なき鞭に斷腸

苦衷を語る料理頭と門衛

（東京通信）休暇された日英斡旋以來、日英兩國間の空氣は一層險惡となり、今日ある事を豫期してゐたものゝ如く、英國大使館に勤めてゐる日本人は七十數家族、二百數十名――「殺すぞ！」と脅迫の電話がかゝり「支那人か！」といふ聲に混じて「日本人か！」といふ聲も聞かれる有樣、英國大使館の門前には、この間を立派に守ることが日本人の門番としての私の職務ではないかとさへもすればひるみ勝ちな氣持ちをけしかけるんですよ、しかしねこの間の四大學反英デモの時、私の顏をみるがはやいか、「出て來い！　日本人か、支那人か！」「お前には血が通つてゐるのか！」と罵倒が飛んだとの時事實では自分は日本人としてもつとも恥かしくないとわかつてゐてもいふにいはれぬ淋しい氣持ですね、また突發事の戸田さんのところへ、ちよいちよい「殺すぞ！」といふ惡戲の電話がかゝつて來るんですが、女ですから眞に受けて夜なぞびく〳〵してゐる父私の職地にゐる勤め先からも、今から十年前フランスの世界的ピアニストで夫人が彈佛中知り合つたジルマルシエックス氏が來朝した時寶生會の能を見せたところ非常な感激を受けたので、その後も機會ある毎に外人達に能を見せたがる癖があり、幸ひ夫人が十五年前渡佛した際のフランス語の繼續をかけて一昨年から著述に着手したものである

「叔父さんが英國大使館に勤めてゐることが最も情ない」といつて來た、どうかするとつく〳〵いやになつて止したいとも思ひます、しかし、どもかく職を奉じてゐる以上は「立派な門番」と大使館の人に感心されることがまア日本人としての私の一番の道ですナ

×　×

▲加藤泰次郎さんの話

閣下ではわしの立場に氣をつかつてゐてくれるせいかわしは門番さんや運轉手さんよりも樂ですね、それに今わしでもが住ますつてゐる館内のアパートは閣下にて歩けとね

×　×

▲永野軍吉さんの話

我々にとつて立派な日本人です、殊に私は陸軍の三等主計、立派な管轄よりを視察した、やがて同十一時半第二回夜間空襲警報が發令され廿二日午前零時十七分まで約一時間にわたつて警防團深夜の訓練は晴間の街頭にスリルさへ感つて敵機、撃墜四時五分の空襲警報によつて曉の帝都はまたも防備され、最後の訓練を有意義に終つて同六時半第二次の訓練は完了した

紀元は二千六百年、警防團防護團の活躍（中）銀座松屋屋上で板垣陸相の視察（下）神田連雀町少年警防團の防火作業

覆面の夜は明けて帝都空の陣終る

防訓第四夜　板垣さんも大滿悅

（東京通信）防空訓練の終幕を飾る夜間空襲の第一回警報は七月廿一日午後七時五分頃の色の深い空に響きわたつた、單かな警戒警報――わらゆる光は悉く遮斷され、帝都は忽ち暗黒のヴェールに覆ひ隱された、投下彈の狀況を現ずる閃光の赤色、青色、黃色等の光に照明彈の白光が交つて帝都の空は物凄い雰圍氣に包まれた、午後七時十分頃、空襲警報中有樂町から眞暗な銀座松坂に着、屋上から號を流したやうな帝都を見て「ナルホド暗くなるものだネ」と感嘆、同七時十分引上げたが警防團の活躍は同時刻銀座から日本橋を經て警防團の訓練を視察、上野松坂屋屋上から下町方面の燈火管制よりを視察した、やがて同十一時半第二回夜間空襲警報が發令され廿二日午前零時十七分まで約一時間にわたつて警防團深夜の訓練は晴間の街頭にスリルさへ感つて敵機、撃墜四時五分の空襲警報によつて曉の帝都はまたも防備され、最後の訓練を有意義に終つて同六時半第二次の訓練は完了した

紀元は二千六百年、警防團防護團の活躍（中）銀座松屋屋上で板垣陸相の視察（下）神田連雀町少年警防團の防火作業

保護防護團長等の案内で先づ指令通信機が所狹しの空襲報を發令する狀況を視察、次いで統監室に入り保護團防護長の說明で帝都現示圖によつて帝都の護り固しと大滿足、同七時十分警報解除の號令で有樂町方面を見渡し、銀座松坂に着、屋上から號を流したやうな帝都を見て「ナルホド暗くなるものだネ」と感嘆、同七時十分引上げたが警防團の活躍は同時刻銀座から日本橋を經て警防團の訓練を視察、上野松坂屋屋上から下町方面の燈火管制よりを視察した、やがて同十一時半第二回夜間空襲警報が發令され廿二日午前零時十七分まで約一時間にわたつて警防團深夜の訓練は晴間の街頭にスリルさへ感つて敵機、撃墜四時五分の空襲警報によつて曉の帝都はまたも防備され、最後の訓練を有意義に終つて同六時半第二次の訓練は完了した

能を世界に紹介

主役は『十六代様』の令孃

（東京通信）日本獨特の古典藝能である能を世界へ知らせるため數々の英譯本があらはされてゐるが、今度一女性の努力が實を結んでフランス語の解說書が出版され、外務省文化事業部の幹旋で外國へ紹介されることになつた、その女性は德川家達公の三女で現在松平直國伯の夫人となつてゐる警子さん（三）――名は『十六代様』の令孃が日本文化宣傳に一役買つたといふわけで外人間に好奇の話題を投げかけてゐる

警子夫人はお父さんの家達公が能樂會々頭であり、寶生會名譽會長である關係から小さい時から能を習つてゐたが、今から十年前フランスの世界的ピアニストで夫人が彈佛中知り合つたジルマルシエックス氏が來朝した時寶生會の能を見せたところ非常な感激を受けたので、その後も機會ある毎に外人達に能を見せたがる癖があり、幸ひ夫人が十五年前渡佛した際のフランス語の繼續をかけて一昨年から著述に着手したものである

この程「葵上」「舟辨慶」「小鍛冶」「羽衣」その他十七種類約二千冊を出版するに至つたものである、內容はかつて日本に駐在したベルギー大使バッソンピエール男の序文に次いで登場人物の紹介、筋書、鑑賞法を述べ、裝幀も能の謠曲を表すため信濃手漉の月明紙に草木染の緞子糸を用ひた四六判の數奇をこらしたものである

皇居遙拜でバッタリさがし當てた花婿！

母が差出す感激の令狀

（東京通信）かつと照る灼熱の太陽に大內山の綠がひとしほ涼しげにうつる七月廿八日午後、日本國土に生れた男の子の、一度は受けたい譽の召集を受けながら所在不明だつた青年と、この吉報を傳へたいと行方を求めて、はる〳〵上京した青年を婚約者にもつ娘の母とがゆくりなくも共に皇居遙拜に來てバッタリ邂逅

「これもひとへに陛下の御稜威」と手をとつて喜び合つた感激の召集奇談――

×　×

この日午後四時ころ宮城前は皇居遙拜の赤子のひれで賑つてゐた……と開襟シャツに紺ズボンをはいた一人の青年が皇居を遙拜して一步二步歩みを起した瞬間、商人風の乘馬服の若い男とサラリーマンらしい洋服の青年にいたばられながら横合ひから來た年配の婦人が突然「おゝ嘉市ちやん！　嘉市ちやないか？」と叫んだ、驚いたのか口もきけないでゐる青年、婦人はいきなり近寄るとよかつた〳〵天子樣のおかげでおまへさんに召集令が來たけに搜しに來たんだよと、もぢかしさうに封筒から召集狀を出して渡すと青年ははじめて「有難う！　小母さん」とばろ〳〵涙を流して禮を云つた

青年は愛知縣一宮市松降町四川島大太郎さん方大工職前井嘉市君で像備役の步兵上等兵、今月中旬順を求めて上京某土地會社に備はれ村山貯水池方面で働いてゐたが、若い者の幹旋で外國へ紹介されることになつた、その女性は德川家達公の三女で現在松平直國伯の夫人となつてゐる警子さん（三）――名は『十六代様』の令孃が日本文化宣傳に一役買つたといふわけで外人間に好奇の話題を投げかけてゐる

警子夫人はお父さんの家達公が能樂會々頭であり、寶生會名譽會長である關係から小さい時から能を習つてゐたが、今から十年前フランスの世界的ピアニストで夫人が彈佛中知り合つたジルマルシエックス氏が來朝した時寶生會の能を見せたところ非常な感激を受けたので、その後も機會ある毎に外人達に能を見せたがる癖があり、幸ひ夫人が十五年前渡佛した際のフランス語の繼續をかけて一昨年から著述に着手したものである

▽應召奇譚・宮城前の邂逅△

『今こそ僕も日本人だ』

ハンガリー人が歸化の喜び

銀座の某グリルのマネジャーとして働くハンガリー人キシ・ラーヨシュ氏（四）はいま故國と防共の契り固い日本へ歸化する喜びにひたつてゐるが、これを機會に同氏は七月二十六日午前四時四十五分から十五分間エー・ケーのマイクを通じてこの喜びを故國ハンガリーに向けて國際放送をすることになつた、ラーヨシュ氏は一九九四年南部ハンガリー・テメシュワールに生れ同地の陸軍士官學校を卒業すると間もなく歐洲大戰が勃發、不幸ロシア軍の捕虜となり、極東に護送された、その中ロシアには革命が起りキシ少尉は他のハンガリー人二將校と共にシベリア出兵の日本軍の保護によつて日本內地に送られ、以來十八年間あるひはホテルの事務員として、あるひはレストランのマネジャーとして得意の英獨兩國語で在留邦人の日本理解に努力しながらいつかは日本人になる日を夢みて働き、昭和五年松本梅子さんといふしとやかな日本婦人をめとり、梅子さんの姪にあたる可愛いよみよちやんを養女として現在大森區調布嶺町に幸ひ一日も早く許可になつて日本人「岸」になれる日を待つてゐます、ハンガリー人で日本に歸化するのは私が初めてです、二十六日にはハンガリーに向けて國際放送をしますが日本が今戰つてゐる聖戰の意義と新興支那の姿を日本と防共に結ばれた故國に向つて放送出來るのは私の二重の喜びです（東京通信）

新西院天狗クラブ

【新西院通信】當地天狗クラブでは去る五日語學校に於て爽會を開催して左の事項を決定した

一、審査の場合は二名以上の承認を得ること（但し當日の一等は五名以上の承認を必要とす）

二、釣競技會開催

期日――九月の第二サンデーの朝六時より午後三時まで

場所――テンバーランド・ソーミルのブーム

會費――二十五仙

當日の優勝者は最大サイズ最多數釣つた者二名、メンバー外よりの參加歡迎

▣キチラノ佛教婦人會――明十三日（日）午後二時より當會堂に於て例會並に賴母子講を開催す

日曜の教會

▲本派佛教會――△和讃講午後正十二時半開講△午前十時墓參△午後二時本會堂に於て盆法要△午後七時半より盆踊、日本活動寫眞▲四重福音明臺――午後十一時禮拜、聖餐式說教伊藤市二郎兄、午後七時半傳道會說教ミセスエルター▲ステプストン合同教會――日曜禮拜午後七時半證言ドクター下高原▲カドバ聖公會――聖餐式午前十一時說教ゲール長老、夕禮八時▲第三街聖公會――聖餐式午前八時三十分、夕禮八時▲合同教會――聯合禮拜堂十一時バッエル會堂、說教『歸省』赤川牧師

紙はり

壁落ちを完全に塗り埋め粘度強き良質の糊を用ひ凡て關和よく丁寧に責任を以て安價に致します

花嫁様の御仕度一切

最新式機械及び無機械のオイルパーマネント

御披露に日本着振袖貸貸します

御花嫁の御仕度一切

オイルパーマネント及無電無熱パーマネント

結婚式御披露に日本着振袖貸貸します

晚市メーン街三二二　スター映畫劇場

御花嫁の御仕度一切

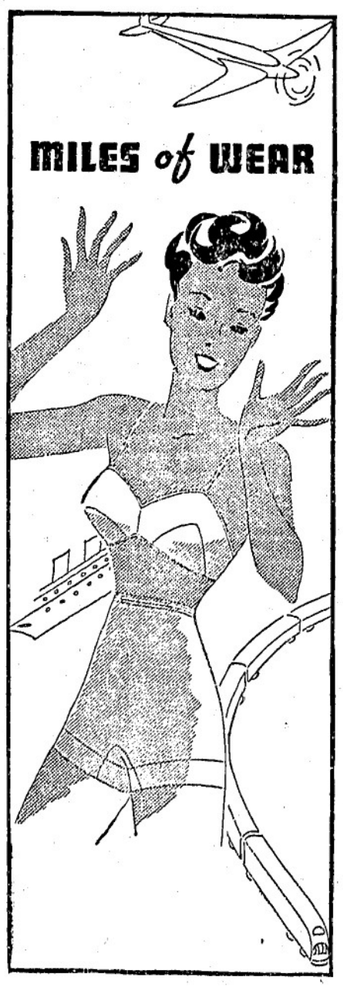
長髮、短髮及機械無各種オイルパーマネント

日本着振袖貸貸

晚市メーデヤス・ビル八二二

クラウン生命保險會社

心よい感觸
申分のない色合
安心して使へる
丈夫さは
一流優秀品の
持つ特點



晚市バウエル街三六九
電話シー五二一八＝五二一九

前川商店

KAYSER
SILK HOSIERY
LINGERIES
SUPER SILK
SILK HOSIERY

TAIRIKU NIPPO

Vol. 34 No. 9812—E-17 SATURDAY, AUG. 12, 1939 Vancouver, B. C.

New Air Line To Sakhalien

TOKIO, Aug 12 (Domei)—Even the most remote sections of Japan will be only a few hours distant from Tokio when the glistening eight-passenger Japan Airways planes begin winging their way from distant Toyohara (Sakhalien Island) to the island capital at the beginning of next year.

The proposed air line will augment the newly organized Tchooka, Canton, Tokio, and Sapporo line due to begin operations this October.

This northern air service to Sakhalien was, originally, to have been started two years ago, in 1937, but in the light of the recent affair in China the aviation company shelved the project, and concentrated its efforts in maintaining a regular service between Japan and the continent.

Banquet Honors Consul Nemichi

The plan to hold a farewell banquet in honor of Consul H. Nemichi was unanimously adopted at the executive meeting of the Canadian Japanese Association Thursday night.

Saturday, August 26 will be the date of the banquet and the place chosen was the Japanese Hall. The party will be an open affair, it was decided, but special notices will be sent to C.J.A. executives and to various city and district organizations.

A proposal to give a souvenir gift and a roll of gratitude to the departing consul also received a full support.

G. Nakayama, Dr. Miyazaki and Y. Shoji were chosen to the preparations committee for the banquet while the task of selecting an adequate gift was left in the care of the vice-president and treasurer.

A bill calling for a meeting of the representatives of all nisei groups was also carried. The purpose of this meeting, it was explained, is to inform the nisei of Canadian Japanese Association's history and to explain to them the object and work of the association. The meeting is to be held in the near future.

Other bills passed at the meeting were:

(1) To wire congratulatory message to crew of the world-girdling plane when the ship lands for a brief stop in Seattle.

(2) To hold a representatives meeting of district organizations.

MILITARY WON'T PARTICIPATE

TOKIO, Aug. 12 (Domei)—Although the Japanese government will maintain a fairly close liaison with the Tientsin military authorities, a cabinet ministers' conference today disclosed that the army representatives could not be invited to participate at the resumption of the already over-prolonged Anglo-Japanese parley at Tokio. Prime Minister Hiranuma, Foreign Minister Arita, Vice-Minister Sawada and minister-at-large Sotomatsu Kato ceme to this decision as Tientsin authorities recalled their chief delegate, Major-general Akira Muto.

However, it was evident that the ministers were unanimously in favor of maintaining a strict attitude towards Britain and consequently would demand a full British capitulation on both the Shanghai silver question and on her pro-Chiang Kai-Shek policy.

FUKUOKA PLAN FOR CONFAB

In connection with the forthcoming convention, the Fukuoka Seinenkai will hold an important meeting next Tuesday night, August 15, at the home of Kentaro Ebisuzaki from 7.30 p.m. Every officer is requested to attend without fail.

Hope Wanes For Recovery of Body

ESTEVENA With elapse of one week since his disappearance, hope of finding the body of Ichio Ebata, 26, believed to have drowned when he was thrown overboard by the impact of his boat striking a snag or some other object while fishing in the waters at the mouth of the Skeena River, is fast fading away.

Last Friday when Ebata did not return as usual to the Carlyle Cannery to which he was attached, a searching party was sent out, only to discover his boat devoid of its master buffeting in the waves at the mouth of the river.

With the daybreak, more than a hundred fishing boats were mobilized and a careful search was made but the missing youth was not to be found. The search resulted only in the discovery of a raincoat and a hat which belonged to the unfortunate nisei.

Incessant efforts made up to date failed to disclose any sign of the body's whereabouts and it is feared the corpse may never be found.

Born in Vancouver, Ebata is survived by his parents who resided in Vancouver until they returned to Japan four months ago, and two brothers, Izo and Ryota. He is a graduate of the local Japanese school and has many friends here.

Soyokaze Set for Passenger Service

TOKIO.—The monoplane Soyokaze which was used with success for the Japanese goodwill flight to Teheran in the spring will be put on the regular passenger service of the Japan Aviation Corporation shortly, as the first step of its plan to replace all of its airliners with Japanese craft.

The Soyokaze is expected to be used for service between Keijo and Dairen, after remodelling it to seat seven passengers. The air company will also order several liners of Soyokaze type to the Mitsubishi Company and a number of giant liners of different types to the Nakajima Aircraft Company for its continental service.

For short distances, middle-sized liners of the T.K. type constructed by the Nippon Aviation Industry Company will be used.

HELEN KELLER THANKS JAPAN FOR 'SIGHT-SEEING' DOG

TOKIO—Helen Keller, noted American deaf and blind educator, recently wrote a letter of appreciation to Benjamin W. Fleisher, proprietor of the Japan Advertiser, for the gift of Kensan, the new thoroughbred Japanese dog presented her by Japan to replace Kamikaze, a similar Japanese dog which was her devoted compaion until his death some time ago.

Miss Keller expressed high praise for the new "seeing-eye dog" in the letter.

The dog was trained by Tokio police.

Seattle is making plans to send a large delegation to the Northwest Fukuoka Junior conference here over the Labor Day week-end, a Seattle dispatch revealed.

Premier Marks 20 Years of Service

RT. HON. W. L. MACKENZIE KING,

All Canada paid its respects to Prime Minister W. L. Mackenzie King on the twentieth anniversary of his leadership of the national Liberal party Wednesday of this week at Toronto.

Called "great" in some quarters and described also by a prominent political writer as a man "the politicians, the men of his own party, respect rather than worship . . . lacking the commanding appearance, the stage presence of some of his predecessors . . . not the kind of fellow you would invite on a fishing trip," yet it seemed to be the voice of Canada even more since the birthday speech followed the rampant utterances of a rival political colleague which have come over the national press wires from the east.

Whatever the destiny of Japanese of Canadian-birth with such a man leading the Canadian nation reflecting directly on the peoples of Canada who can proudly point to him as their Prime Minister, there need be no fear of any rash acts of injustice and the Japanese-Canadians could accept humbly if that situation should arise whatever judgment he should deem fit to serve in regards to their peculiar position.

The Prime Minister said:

"One thing I will not do and cannot be persuaded to do is to say what Canada will do in regard to a situation that may arise at some future time and under circumstances of which we now know nothing.

"But I do not think it would help the cause of international peace if we seek to change the form of government in other lands.

"We have our obligation to see that we use whatever power we have to see that our own form of government is right.

"So far as world conditions are concerned at the moment, no man can be too careful in what he says about other countries. One thing I have not done and will not do is to state Canada's position in a condition of affairs which has not yet developed and about which we know nothing.

"The only way force can be overcome is by force. In this country we will do all in our power in the matter of resistance so that we may be able to resist any force which might come against it, but at the same time we must seek to advance the forces of goodwill in the aim that they may bring peace among us.

"If the preservation of spiritual freedom is worth any sacrifice in time of war, it is worth any sacrifice in time of peace.

"Over all nations is humanity. That is what the King said. He meant that in every nation, whatever its ideology or its form of government, the spirits of the people must always be considered. And in consideration of that fact we should seek to carry on our affairs so that nothing said here will ever jeopardize our relationship with other countries.

"If we are true to our cause, we must not only seek to defend freedom here, but be prepared to do it in the interests of mankind wherever the need arises.

He could have been alluding to two of the recent anti-agitators when he advised "all who desire to serve their country in a true and noble way," that "it does not do to carry private resentment into public life."

Victoria JCCL Rehearses For August 30th Concert

VICTORIA, Aug. 11 In aid of its somewhat abated treasury the Victoria J.C.C.L. Chapter has once again undertaken to stage a concert. The affair which will round up the organization's summer activities will be held at the Dogakko Hall on August 30.

Selections in both English and Japanese lend variety to the well arranged program replete with thrills and laughter with indications that it will be even more interesting than that of last year's which all patrons may recall was highly successful.

With the performance only a short time away, two dramas and a skit in Japanese, along with English plays, "The Bathroom Door," a burlesque "A Judge Goes to Court," and "Radio Audition," which completes the main items, are undergoing ardent rehearsals with "fine progress" reported by the committee in charge.

It was also revealed that plans to repeat the program in Chemainus on September 3, have been completed.—T. H.

Plane May Land In Emergency

In case the world flight plane "Nippon" encounters difficulties on its hop from Whitehorse, Yukon, to Seattle, Washington, permission has been granted by the Canadian government to permit landing on its territory, it was revealed.

Provided weather conditions are favorable, the Nippon is expected in Vancouver on August 27. One reason the plane is not stopping here is because Vancouver is so close to Seattle, which is a major stopping point for California-bound ships.

Kokikai Club Greets Member

Welcoming Miss Sachiko Shiraga, Kokikai will hold a party at the New Pier Cafe, on Monday, August 14, from 6.30 p.m., it was announced.

Fellow members and friends of Miss Shiraga are invited to attend. The fee has been set at 25 cents.

Kumamoto Beach Party August 19

The Kumamoto Seinenkai is holding a beach party at Spanish Banks, Saturday, August 19th. The group will gather at Powell grounds and start at 7.30 p.m.

Weiners and marshmallow toasting are promised. The Seinenkai hopes for and invites a large turnout.

Miss Ochiai Farewell

Members of Gakuyukai and Chichibukai and friends gathered at Nwe Pier Cafe last night for a farewell party in honor of Yuki Ochiai who is departing for Japan next Monday on the Hikawa Maru.

After a hearty supper had been enjoyed by all. Masuko Iguchi, chairman, introduced the following speakers who voiced words of farewell:

Yuki Tsushima, representing Gakuyukai; Tuck Morito ,Chichibukai president; Harry Kondo, Gakuyukai; and Mr F. Akiyama.

Miss Ochiai then expressed thanks to the gathering. The rest of the evening was enjoyed in singing. The gathering dispersed with a chorus of "Auldie Lang Syne".

Skiers Start Building

The Fuji Ski Club will begin actual construction of their extension to their cabin tomorrow having completed the packing of lumber last Sunday officials announced.

Enjoying the full co-operation of all members, the club believes the wing will see an early completion. A band of would-be carpenters with hammer and nails are climbing up tomorrow.

Sawayama May Not Pitch Again

Tommy Sawayama may never pitch again this season, sources close to the Hammond ace and brightest rookie prospect of 1939 Asahi Seniors, revealed this week.

Sawayama, who pitched two and two-thirds innings in the first game of the Japanese Baseball League finals against Union Fish and left the mound due to an ailing side has not found relief from pains yet.

It was while working that he strained his back and forcing it in Sunday's game apparently increased the injury.

According to Akira Kusano, Hammond pitcher, Sawayama may possibly never be able to throw a ball as a hurler again. But the baseball circle hopes that by next spring Tommy Sawayama will have recovered.

The seriousness of Sawayama's injury was relayed here by "S. K." of "On the Bases."

Nichiren Group To Visit States

Planning a visit to Seattle and Portland over the Labor Day holiday is the Rissho Danjo Seinenkai which was honored by the visit of Rev. Arakawa of Portland at the "bon" celebration held at the Nichiren Church here last Sunday.

Rev. Arakawa took part in the celebration commencing at 7.30 p.m. and then a movie newsreel was shown from 9.30 p.m. The Seinenkei held a successful zadankai at the Fuji with Rev. Fuzukawa and Rev. Arakawa participating.

The Rissho Seinenkai wishes to thank Rev. Arakawa for undertaking such a long journey to attend the local fete. He contributed greatly to the success of the "bon" celebration, officials said.

The club will sponsor a birthday party for July-August members, on Sunday, August 20, at 6.30 p.m., at the Nichiren Church.

Gakuyukai Pinic To Be A Success

Gakuyukai reports that tickets for its annual picnic to be held a week from tomorrow at Bowen Island are receiving very favorable demands.

As this will positively be the last community outing this summer, members and friends who are as yet undecided about going are urged to avail themselves of the final opportunity and procure their tickets as soon as possible.

Tickets are in the hands of all the executives.

If Gakuyukai can secure the support of more than forty persons who are willing to pay a little more besides the boat fare, the use of the Bowen Island pavilion will be secured for dancing. Supporters are asked to phone immediately to Yoshio Matsui at TRinity 5559.

Writes Song on 'Nippon'

TOKIO.—Toshio Kakekawa, 23, 1st year student of the Tokio Imperial University, recently was announced winner of the contest for the song exalting the coming circum-flight by the Osaka Mainichi and Tokio Nichi Nichi plane "Nippon." His song was selected out of 45,199 songs submtited for the prize contest.

A prize of 1,000 yen in bonds will be presented to Mr. Kakekawa soon.

Three others wrote lyrics that won commendation. They will each receive a prize of 100 yen in bonds.

The prize winning verse will be set to music by Kunihiko Hashimoto, assistant professor of the Tokio Academy of Music.

ALMOST CURTAINS FOR PATS AS SUGA HURLS 4-2 ASAHI WIN

Asahis beat Patricias last night 4-2 at Powell ground. Kaz Suga was the winning pitcher hurling six-hit ball. The winners drew seven hits from Gates. A homer put Pats ahead by one run in the second. Asahis scoerd in the second and third and Pats evened the count in the fourth. Then, Asahis tallied single runs in fifth and sixth.

WEEKEND EVENTS

HOMPA GROUPS AT SPANISH

Hompa Y.M. and Y.W.B.A. start off for Spanish Banks tonight from the Kaikan at 7 p.m. An interesting time is promised at the beach affair, so a large party is expected.

In case of rain a social will be held at the Kaikan.

SEIKOKAI TENNIS PARTY

Seikokai A.Y.P.A. tennis club will hold a beach party tonight also at Spanish Banks. Meeting places are the Holy Cross Mission on Cordova street at 7.30 p.m. and the Third Avenue Church at 7.45 p.m.

A Nisei Discovers America

By DR. YASUO SASAKI

The greater part of discovering America is not discovering the place but the people. The place, of course, plays an essential and integral part; nevertheless it is a supporting role. It is as one encounters in a novel. The story must have all three elements: acting, time and living characters. The last is by far the most important.

Roughly there are 130,000,000 inhabitants within the four boundaries of the United States. Of this great number a mere 400,000 can claim the distinction of being natives of this continent. They are the Indians, and even they, in remoter times, are said to have drifted in from across the Bering Sea. All the rest are Americans by rather recent transplantation. And of these transplanted Americans, 3,000,000 are Negroes and 250,000 are Asiatics.

Even though refugees from other lands still trickle, in, the proportion of foreign born is rapidly decreasing. Today it is about 11 per cent. Fascist-minded patriots like Senator Reynolds and others aim merciless measures at this group and lay blame to today's economic ills upon this rather helpless minority. Hitler, Mussolini and others of the same ilk make scapegoats of the Jewish race. Moseley, Coughlin, Winrod and others in America follow the same formula, the whipping up of innate narrow prejudices.

Among our foreign born and their children are included representatives from practically every race and nation, every sub-nation and every province in this modern world. Languages and dialects flourish in small circles here while the same are dying out in the original regions. On the Pacific Coast alone, for instance, there are 10,000 immigrants from the ill-fated nation of Czechoslovakia. And if you read Saroyan, you will note that the author ran into an Assyrian, one of 70,000 left on the earth's face, in a barber shop in San Francisco.

This variety, this motley, this melange, this potpourri makes America what it is. Rubbing against each other, sometimes the wrong way, more often in the right, this populace, whether from Kishu, Aizu, Canton, Peking, Belfast, London, St. Paul or Minneapolis, sharing every day vicissitudes, cannot help absorbing some democratic traits. These traits shape into traditions and ideals. The hard edges of prejudices, the sharp edges of hatreds are smoothed down, and the remaining differences become innocuous.

You may still hold that you've seen plenty of abuses of one another's rights, intolerances, discriminations. But where else can or do you see a more liberal minded nation, despite your naming of certain instances, than here in America? If you're backed up against the wall, you can still appeal to the Supreme Court which, if not too reactionary, will remember the Bill of Rights. America's credit far outweighs the debit. Think of Germany, think of Italy, think of Franco's Spain.

The cruelties, the persecutions which groups within these atavistic nations suffer are almost incredible. Let's hope the same will not come to pass in America. As long as democratic ideals are upheld, this tragic outcome will not happen in America. You must remember, however, that the price of liberty is eternal vigilance. Look out for America's hidden enemies, the friends of the dictators.

I've mentioned people in masses, masses of thousands and millions. Normally people aren't met in numbers of thousands and millions, even at lodge conventions and MRA rallies. Thousands and millions are things of imagination. A profiteer may like to think of them in terms of a dollar per head, a missionary in terms of converts, a politician in terms of votes, and generals in terms of cannon fodder. When I think of thousands and millions (a dollar a head wouldn't displease me), I feel overwhelmed. I imagine the strength and uplift possible in millions. I don't care to think of them as rabbles, although rabbles are common sights and vulgar displays of mass psychology are among the lowliest and most disgusting spactacles.

I don't care to think of armies either, for soldiers are soldiers, no matter how nattily uniformed, are no longer human. I like to think of millions as the people who make a nation, a common brotherhood, an eager audience. I think of myself as one of them. The people are only myself multiplied a thousand, a millionfold. They hope and aspire the same way I do.

Royston Blanks Union Bay Outfit by 3-0 Score

ROYSTON — The Royston baseball team which has been overshadowing other teams with its strong hitting power and equally strong defense to lead in the local league with ten victories and three losses, met the Union Bay nine in its third from last game last Sunday at Cumberland ball ground.

With the inability of its captain and shortstop, Kiyono, to turn out for the game, it was a rather depreciated Royston nine that played that day but the superb pitching of Kimoto who withheld the Union Bay team to only a few scattered hits saved the game, thus recording another victory in the Royston team's score book. The score was 3 - 0.

Timely hits with two down accounted for one and two runs in the second and third innings, respectively, to total three runs for Royston.

The Union Bay team opened a strong attack in the last inning but was smothered before scoring a run.

Monarchs Are In Hole

The second game of the Japanese Lacrosse League finals between the Vancouver Monarchs and the Acme Cannery Hurricanes will be played tomorrow at the Acme box at 11 a.m. The Hurricanes are ahead by one game by virtue of their 10-5 triumph last Sunday and require only another win to bag the championship.

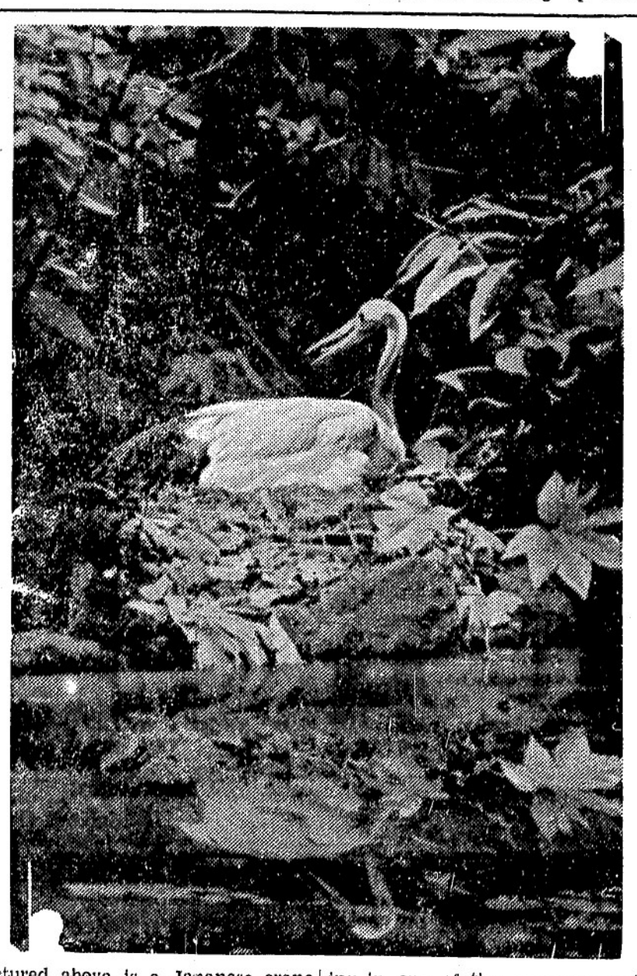
Winner To Meet Hompa

With mutual understanding of both teams, and not wishing to prolong the Bussei Baseball League season any longer, Kitsilano and Fairview will meet for the fifth and last time this year to decide who will get the right to oppose the defending champions, Hompa. They play tomorrow at Powell ground at 2.30 p.m.

Since Fairview and Kitsilano are on an equal footing with two wins and two losses against each other, the deciding tilt should be a worthwhile contest to watch.—Y. T. T.

NETTERS PLAY NORTH VAN.

Nippon Tennis Club's second division team captain K. Matsbayashi, named Gus Hirano, Fudge Fukuyama, George Ide, Yoshio Matsui, Tommy Nobuoka and Sam Hagino to be representatives against the North Vancouver squad in the second meeting today at the local courts. Nippons lost earlier in the season to the same team.



Pictured above is a Japanese crane caught in a camera study while nesting in one of the numerous national parks in Japan.

TAIRIKU NIPPO

(The Continental Daily News)
(Established 1907)
Published at
213 East Cordova Street
Vancouver, B. C.
Phone TRinity 5533

Please address all communications to this department, "English Section," for quick handling.

Subscription: 75 cents per month.

Nothing Sacred?

The monument, standing at Stanley Park, which was built in memory of the Canadian-Japanese volunteer soldiers who sacrificed their lives for Canada in the Great War was found last Sunday scrabbled with base anti-Japanese sentiments positively too unfit to be put in print.

From the fact the work was done in paint, it can be readily deduced that it was a deliberate act of either a group of malicious youths or a shallow-minded anti-Japanese organization which apparently does not weigh a question from every angle before resorting to action. It seems the group or organization had but one thought in mind, that of injuring the feelings of and molesting the Japanese against whom its antipathy was centralized regardless of what method it used.

Granted, the democratic principles upon which this country is founded allow its people to disclose their feelings against anyone in whatever manner they desire provided they do not inflict a physical injury or make a direct verbal attack.

Yet to inscribe insolent words on the sacred monument of the soldiers who had virtually given up their precious lives so that Canada may continue to enjoy its freedom is a sin of the gravest order from the standpoint of humanity in general, even if those soldiers belonged to a race which is at the present time a target of antagonism.

Is this the gratitude Canada showers upon the soldiers who had undergone the maximum sacrifice? Hasn't Canada even one bit of human feeling to respect the souls of those who fought and died for Canada?

This mal-practice on the Canadian-Japanese soldiers' monument by her people seems to invariably indicate that such is the case. But even if this is not so, Canada should be ashamed of herself that there are among her people such inhuman beings as would turn to a action which is analogous to that of the most lowly beast. — H. S. K.

M.R.A.

(This special news to Japanese in Canada of the recent world assembly for Moral Re-Armament, which opened with a monster demonstration at Hollywood Bowl held on July 19th at which 30,000 were in attendance and 10,000 were unable to gain admission, was received from a local delegate.)

In the words of "The Los Angeles Times" of July 20th:

"It brought together for the first time the vast resources of the movement. Leaders from Burma, London, East Africa, Australia, China and Japan, showed 30,000 how it might work."

Japan was represented by the following overseas visitors: Mr. Takasumi Mitsui, member of the famed Japanese industrial family; Mr. Takashi Akiyama, merchant; Mr. Wataru Ono, textile merchant; Mr. Fujie, insurance agent; Mr. S. Ishibashi, industrialist; Mrs. Ishibashi; Mr. David Takahara, student advisor; Mrs. Takahara; Rev. Paul Mori; Rev. Samuel Akasaka; Mr. Masatani Mitani; Mr. Minoru Nakata; Mr. Kodaira.

The Japanese from Canada included Rev. Goichi Nakayama, Kazuko Hidaka, Nori Yamanaka, John Kumagai, Aya Suzuki and Hisae Hirano.

Immediately following the Hollywood Bowl Assembly, a conference was held at the Monterey Peninsula lasting till July 31 and culminating with M.R.A. Day at the San Francisco Exposition. Radio messages by the M.R.A. delegates encircled the world.

At the tea given by the sponsors of the Japanese Pavilion, true M.R.A. spirit prevailed as Chinese, Americans and Japanese joined together in fellowship. The M. R. A. pageant of nations served as a finale to the gigantic display of the Cavalcade of the Golden West.

The San Francisco Chronicle of Wednesday, August 2 contained the following — "T. S. Mitsui asserted that M.R.A. is the last hope for world affairs." He read a telegram of support from Baron Ichiro Hiranuma, premier of Japan:

"The hope of civilization lies in the moral and spiritual forms of mankind. I pray for the success of your second world assembly and hope that the Moral Re-Armament of nations will bring international peace."

Throughout the entire two weeks the Japanese played a leading part in contributing to the assembly.

A special highlight was the friendly handshake exchanged by the charming Phyllis Teng of China and Minoru Takata of Kobe, Japan. In view of the present conditions, this was particularly featured in the leading papers as Moral Re-Armament.

T. S. Mitsui seated in the Vista Del Arroyo Hotel in Pasadena with members of both the Japanese and Chinese delegates said, "Difficult times for the Orient. Without wishing to justify or condemn any nation, I am convinced that all nations must be different if the Far East is to have other than chaos and misery."

A statement made by a group composed of 18 Japanese and 9 Chinese was as follows:

"M.R.A. is the only form which can effect peace between Japan and China and settle the problems of the Pacific."

Dual Citizenship

Mr. H.J. Barber, Conservative member for Fraser Valley, was unanimous nominee to continue representing the constituency he has served since 1925 at a convention held in Mission Wednesday of this week.

Two of his political planks directly affect the future of Japanese residing in Canada regardless of birthplace.

One resolution demands that applicants for Canadian nationality be requires publicly to renounce allegiance to their country of origin, or to any other country. It was also urged that foreign nationals coming within this category submit application within a reasonable period, or be returned to their country of origin.

Another resolution urged prohibition of Oriental immigration and the return of those at present in Canada to their native countries.

Firstly, let us point out that dual citizenship papers held by "certain Japanese in Canada" as Mr. Barber told 500 listeners would not bother any one as long as Japanese-Canadians are duly aware today, it in the first place the parents of these same Canadian citizens of Japanese ancestry had been treated on an equal footing with immigrants from other countries

Of course, in the eyes of certain Canadians, the fact that some Canadian-born Japanese have not renounced "allegiance" to the country of their forefathers, is a grave matter, but on further study of the problem a new light enters the question

Our parents came to this country when there was a demand for cheap labor. They were not well treated and naturally, retained for long the thoughts of one day returning to their native land.

Thus, when the first second generation children arrived some parents still hoped one day to go back. They were abused and exploited by those seeking economic power. It was the human instinct to protect themselves and their children that they registered their births in Japan as well as in this country.

Still as their children grew, they found considerable difficulty in even considering the thought of leaving Canada for the Canadian-born became Canadian in both thought and action. Most of the parents became naturalized citizens. They built homes desiring now most of all, to guide their children into becoming decent, upright Canadian citizens.

But the Japanese of Canadian birth are now the objects of attacks. This group as an average has yet to reach majority. So far, they haven't had a chance for any say in the matter. Those who reached 21, found they were citizens of restricted rights. Yet whatever is said of our loyalty, Canada is our birthplace. Any of us would renounce one of the two citizenships if such is the case; the nisei will, as soon as he realizes that in the retention it acts as a deterrent to what he hopes is the path to eventual recognition of his rights to equality.

It is regretable that a leader with such a long and successful record finds it necessary to resort to racial prejudice as a standby for strengthening his political platform.

In spite of what some responsible leaders in the country have said about the Canadians of Japanese ancestry, they are determined to "stick it out" having a faith in Canada which is a heritage from birth and a deeper faith that one day it will be recognized absolutely in spite of racial difference the Canadian-Japanese are good Canadian citizens because they have the will to be the best and to prove that color should not be the reason for conflict through misunderstanding.

Whatever is said no one can change our love for our birthplace, we could not renounce that no matter what the pressure. — T. I.

Wataru Ono, textile wholesaler, said, "The first guidance I got from God was to go to my employees to apologise for my selfishness and dishonesty. To my great surprise, all my employees came to apologise for their own dishonesty and since then a real unity came into my firm and their energy was doubled to what it was before."

The viewpoint of Japanese followers of M.R.A. came from Masatani Mitani, Tokyo, who won the applause of a large audience when he said, "Morally Re-Armed, the Chinese and Japanese youth can remake the world."

David Takahara of Tokyo said, "There will be a new solution for Japan when she gives instead of gets."

Nisei of both Canada and the U.S.A. present at the assembly came to the conclusion that the only solution to their problems is Moral Re-Armament. Things can happen when niseis are willing to sacrifice rather than demand.

From Treasure Island, San Francisco, came the final message of Dr. Frank Buchman, founder of the Oxford Group and initiator of M.R.A., "It is a race with time to remake men and nation, to create a new way of thinking, a new personality. It is not a new denomination but a new determination above creed, party and point of view."

Baseball Postponed

In respectful observance of the passing of Mr. Kichi Maruno, manager of the store sponsoring the Union Fish entry in the Japanese Baseball League, the second game of the finals scheduled for tomorrow at Hammond is postponed. Unions won the first 5-3 from Hammond last Sunday.

Tennis Party Set

With George Yoshy, former member, expected as the guest of honor, the Nippon Tennis Club will hold a get-together party at the New Pier Cafe at 6.30 p.m. tonight.

Local Golfers To Compete For Northwest Crowns In Portland

Nisei Sports

Tennis Takes Weekend Sport Spotlight

Tennis takes the spotlight this week end as the final rounds of the Nippon Tennis Club championships are run off at the Franklin Street courts, for the Japanese Baseball League is suspending play for a reason given elsewhere on this page.

The singles match which has the wags guessing is the semi-final between Toshio "Gus" Hirano and Z. Kinoshita, the tiny veteran who in his hey-day put many a city championship contender through tortures before being downed. In fact, he could have been called the "scourge of the courts" back in the '20s, for his uncompromising style of play was highly respected.

Today, all that remains of the Kinoshita of yesterday, is a wistful forehand and backhand chop, still effective against those who are unwise enough to play into it. His accuracy has departed, fleetness of foot too, yet, his knowledge of the science angle of the game is the envy of his younger contemporaries. He knows how to break up the game of his opponents as well as their spirit.

Hirano, on the other hand, has displayed a type of game that may win against the veteran. If he is able to retain his looping drives to deep court and can vary the angle of his shots, by sheer weight of wearing out his elder foe, Hirano should win in the long route.

They say that if Hirano loses the first set he has a better chance of whipping up that Hirano fighting spirit. Gus has gained a reputation for being a slow starter.

But Hirano is the under dog tomorrow, youth against experience. His will be a mighty and popular triumph, if he wins.

* * * *

In the doubles final, it is almost certain that the youth versus experience motif will again provide the gallery with an exciting exhibition. The Yoshio Matsui-Sam Hagino combination is top heavy favorite to meet the Kinoshita-Matsubayashi pair.

Mr. Matsui, incidentally, is a looming threat for the consolation prize tomorrow and has already made predictions for a glorious campaign in the B. C. Open tournament on Labor Day which will probably see the return of 1938 titlist Fred Sasaki defending his singles crown and the doubles mug with Roy Shinobu. Both belonging to the U. B. C., they are expected back in town to prepare for the tourney.

Perhaps, enough is enough, but Mr. Matsui does intrigue. A colorful figure who learned the art of the expressive eye-brow wriggling via Gakuyukai's heavy dramas (so he says) — a self-taught man betrayed. If only his expressiveness could make his service first ball talk but even then Sammy Hagino wouldn't get much credit for his share of the victory spoils.

* * * *

The Ouye-Hayashi team conspired T. Maikawa to donate a pair of trousers to each player of the winning doubles pair. The whole affair was hushed as if to suspiciously say Mr. Ouye was no longer interested in the tourney for a very good reason, so to make the deal stick the offer was confirmed and tailor-golfer Michi Ashikawa is likely to have two pressing orders next week.

* * * *

As the most inspired player in the mixed, Minoru Akiyama claims all credit. How the lady partner beside him endured the bleating that nearly shook apart the aging club house which is in need of more "wings" than the skiers are getting, is beyond us.

* * * *

In Seattle the other day, Frank Watanabe known to locals as the Kumagai tennis cup winner over the Dominion Day weekend, was pitching a pretty good game for the Togo Fishing Tackle team in Seattle Commercial Softball League.

But according to the hard-luck story printed in a Seattle daily, Frank was called home for some reason or the other. When their number one pitcher departed, Togo's lost the game 10-8 to the undefeated Kono's Gilmore station team.

Invitation to participate in the ninth annual Northwest Japanese Open Golf tournament was received here this week by the local Nippon Golf Club, Secretary Takeo Arakawa announced.

Sponsored this year by the Oregon Japanese Golf Association, golfers from Vancouver, Seattle, Tacoma, White River, Portland and other districts will compete for honors.

The tournament will take place at Glendoveer course, Portland, on Labor Day, September 4, with the first foursome slated to tee off at 7 a.m.

Vancouver players who are expected to enter are K. Uchiyama, G. Inogai, T. Nimi, Herb Tanaka, K. Katsukawa, Mickey Maikawa, Dr. Ed. Banno and George Ogino.

There will be four divisions, A, B, C and D. The A and B divisions will hold their tourney on Glendoveer No. 2 course while the C and D divisions will hold theirs on Glendoveer No. 1 course.

Silver cups will be awarded those placing first, second and third in each of the four divisions. In addition, golf balls will be awarded as follows to those turning in the best net scores in each of the divisions; first, six ball; second, four balls; third, two balls.

Each player will play thirty-six holes. After the first eighteen are played, there will be lunch served at the Glendoveer course, it was stated.

Welcome dinner for the Northwest golfers will be held on the day preceding the tourney—Sunday, September 3—at the Nikko Ken, from 6 p.m. at which time the special tournament rules will be explained.

Entry fee will be $3.50, which will include the green fee for the two rounds of play.

NUMONT-FUL-VUE
Beauty in Simplicity

HAJIME SUZUKI
OPTOMETRIST
377 POWELL ST.
SEY. 1185
7935

BEST BUYS

Silk Dress
$2.98— for —$1.49

Summer Overcoat
$7.95— for —$3.95

Also Many Other Bargains No One Should Miss!

Modiste Fashion Shop
T. Shimotakahara, prop.
450 Granville Street
Seymour 4941

On the Bases

By "S. K."

With the Burrard League schedule rapidly drawing to a close, we find that Asahis, who have already clinched the bye into the playoffs, are a full 8½ games in front of the second place Merritt-Gordon. The Hotelmen who have already won one of the semi-final positions, are keenly watching the nip-and-tuck affair between Patricias and Westerns for the other playoff position. Excluding last night's game, the Patricia squad is trailing the Centre team by a full two games, but still have a mathematical chance of nosing out the Westerns. Patricias have four games left in which to do it, while Westerns have two title left. However, Patricias will have to win all four of their games, while Westerns lose their two, to nose out the Sports Centre youngsters. If Patricias drop one game or the Westerns win one out of their remaining tilts, the standing will be tied, while two Pats' losses will shunt them out of the playoffs. The chances of the Pats are very, very remote, though, as they have to face Asahis twice, Merrit-Gordon once, and Westerns once, in their remaining games.

It is rumored that the Burrard League champions will meet the Athletic Park Hillsts in a series for the championship of the city.

The second and third games of the International series between the Asahis and Elfe Nippons for the Pacific Northwest championship will take place at Athletic Park on Labor Day. The morning game will be played at 10.30 a.m., while the game in the afternoon will start at 2.30 p.m.

THIS COLUMN WISHES TO EXTEND TO MIKE MARUNO OUR DEEPEST SYMPATHY ON HIS VERY GREAT LOSS OF HIS FATHER.

THE HOT-BOX: On looking over the box-score of a recent game the San Jose Asahis engaged in, and incidentally lost, we found that George Hinaga, who is remembered by ball fans here as having played for the local Asahis a few years back, is batting in the cleanup spot in the lineup. The powerful San Jose team, who are not as strong as last year, are described by a certain paper in the South, as the "fading kingpins of Northern California baseball."

Earlier this season, it was reported that a Northwest invasion by the San Jose Asahis depends on their success during their schedule. San Jose, with five members of last year's championship squad missing and their team built around the nucleus of seven remaining players, are having a tougher time with their opponents this year than they had last season, when they reigned supreme over the Northern California baseball world.

Both teams in the Japanese League finals suffered bad breaks, Union Fish and Hammond, when they lost the services of their ace pitchers, Mike Maruno and Tommy Sawayama respectively. Union Fish loses Mike for one game, at least, due to his very sad bereavement, while Tommy is suffering from a painful back injury. Harder hit of the two is the Hammond team, though. Union Fish have at least three other pitchers left to call on, but the Farmers have only Akira Kusano, and maybe York Tamura, to see them through the hard playoffs. What strikes a sad note through the whole thing is, that it is feared that Tommy, a most promising Asahi pitcher, may never be able to pitch again. Let's hope that this isn't so, and that we'll see Tommy taking his turn on the mound again, next year anyway, if not this year.

Since Frank Shiraishi switched to left-handed batting, he's knocked out four consecutive bingles. Kaz. Suga's single in Wednesday's game, stretched his hitting streak to ten consecutive games, longest yet this season of any Asahi batter.

HOOK SLIDE: To tell you the truth, I'm anxiously waiting the return of Manager Roy Yamamura from his trip to the Island. I wonder if he'll come back with another sprout of hair gracing his upper lip?

NEW SUMMER HOSIERY SHADES
by
LADY POWELL
- ROSELITE
- WINEGLO
- HAWAII

—IN SHEER 3 THREAD 45 GAUGE CHIFFONS OR CREPES
AND OF COURSE
- Como Rose
- Sunrise
- Apres-Midi, etc.

79 cents and $1.00 PAIR
SPECIAL PRICE ON
Spanish Tile / VIVACITY — Reg. $1.00 — NOW 79 cents
2 Pairs for $1.50
At SHIBUYA'S
374 - 378 Powell Street TRinity 5525

Look Smart!
WITH
TAILORED-TO-MEASURE
Suit
BY
T. Maikawa

Expertly Measured and Smartly Tailored to Your Own Individual Style by Our Experienced Tailor.

A Fit and Style which will Give You Both Satisfaction and Value.

T. MAIKAWA

THE PALOMAR BEAUTY SHOP
Drop In Today.

Permanent Waves & all Branches of Beauty Culture Done in the most up-to-date methods.

The Palomar Beauty Shop is Equipped with the most Modern and the very Latest Machinery.

ROSE MIYASAKI

ROSE MIYASAKI
293 E. Hastings Street. Phone: SEymour 1936